【参考資料1】

医療計画における在宅医療の指標及び各圏域の参考指標の状況

市町村別データ　＜泉州二次医療圏＞

令和7年11月12日
大阪府健康医療部保健医療室
保健医療企画課

内 容

Ⅰ　圏域ごとのデータ

1. 訪問診療を実施している病院・診療所数
2. 訪問診療件数（病院・診療所）
3. 往診を実施している病院・診療所数
4. 在宅看取りを実施している病院・診療所数
5. 在宅看取り件数（病院・診療所）
6. 在宅療養支援診療所数
7. 在宅療養支援病院数
8. 在宅療養後方支援病院数
9. 積極的医療機関数
10. 入退院支援加算を算定する病院・診療所数
11. 介護支援連携指導料を実施している病院・診療所数
12. 入退院機関とケアマネジャーの連携数
    （介護支援連携指導料件数）
13. 在宅医療情報連携加算を届出した病院・診療所数
14. 協力対象施設入所者入院加算を届出した病院・診療所数
15. 介護保険施設等連携往診加算を届出した病院・診療所数
16. 在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所
17. 在宅療養支援歯科診療所数
18. 在宅薬学総合体制加算を届出した薬局数
（参考：R6まで）在宅患者調剤加算を届出した薬局数
19. 訪問看護ステーション数
20. 訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数

Ⅱ　泉州圏域における市町村別データ

＜人口統計＞
1. 人口と高齢化率
2. 世帯数と高齢者単身世帯の割合
3. 病院死と自宅死、老人ホーム死の割合

1. 訪問診療を受けた患者数
2. 在宅療養支援診療所数
3. 在宅療養支援病院数
4. 入退院支援加算を算定する施設数
5. 在宅療養支援歯科診療所数
6. 在宅患者調剤加算を届出した薬局数
7. 訪問看護ステーション数

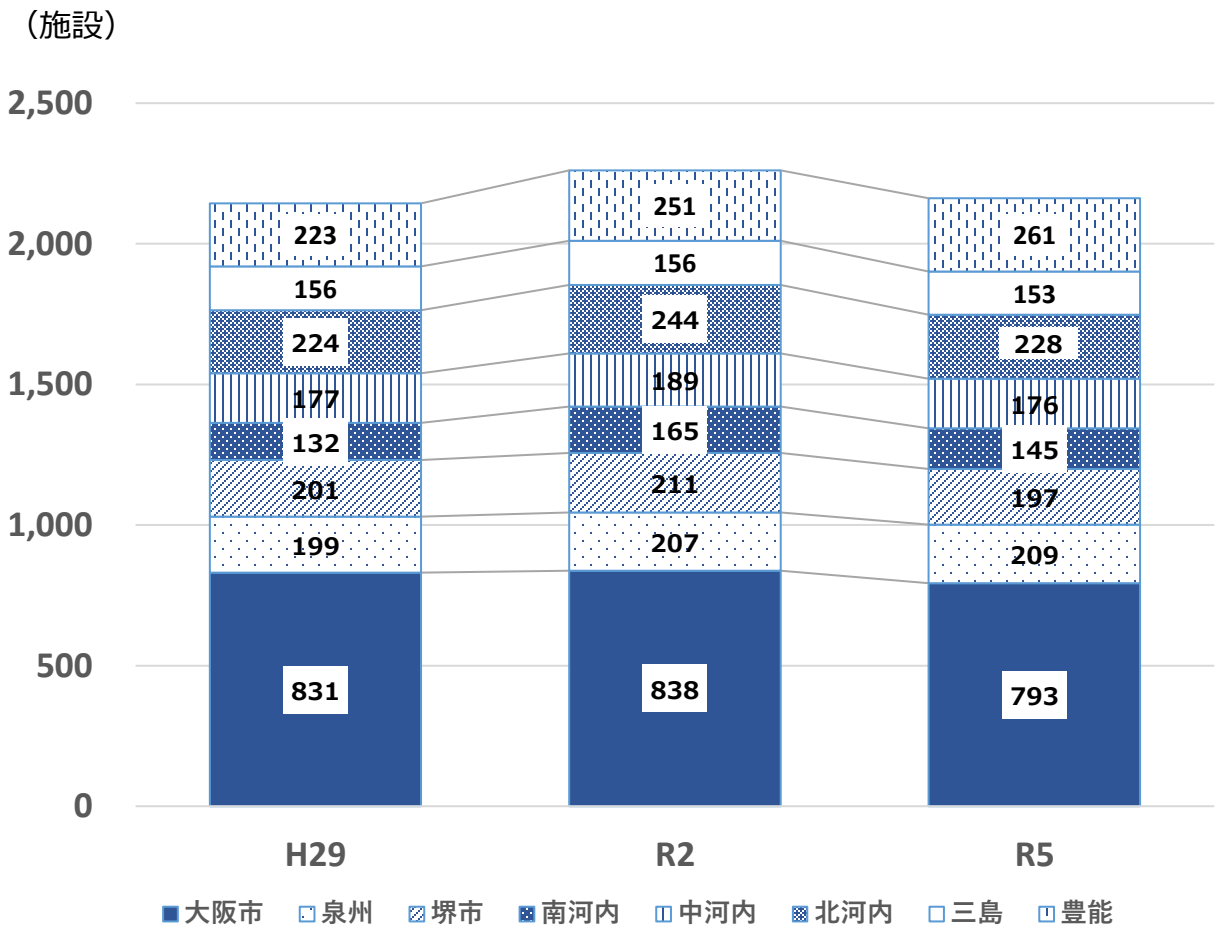
Ⅰ　圏域ごとのデータ

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況①

1．訪問診療を実施している病院・診療所数

	H29	R2	R5	人口10万人あたり施設数
豊能	223	251	261	24.6
三島	156	156	153	20.2
北河内	224	244	228	20.4
中河内	177	189	176	21.6
南河内	132	165	145	25.1
堺市	201	211	197	24.3
泉州	199	207	209	24.2
大阪市	831	838	793	28.6
大阪府	2,143	2,261	2,162	24.6
全国	22,869	23,160	21,810	

出典：厚生労働省（医療施設調査）
調査時点：各年10月1日
人口は大阪府人口推計　令和5年10月1日現在



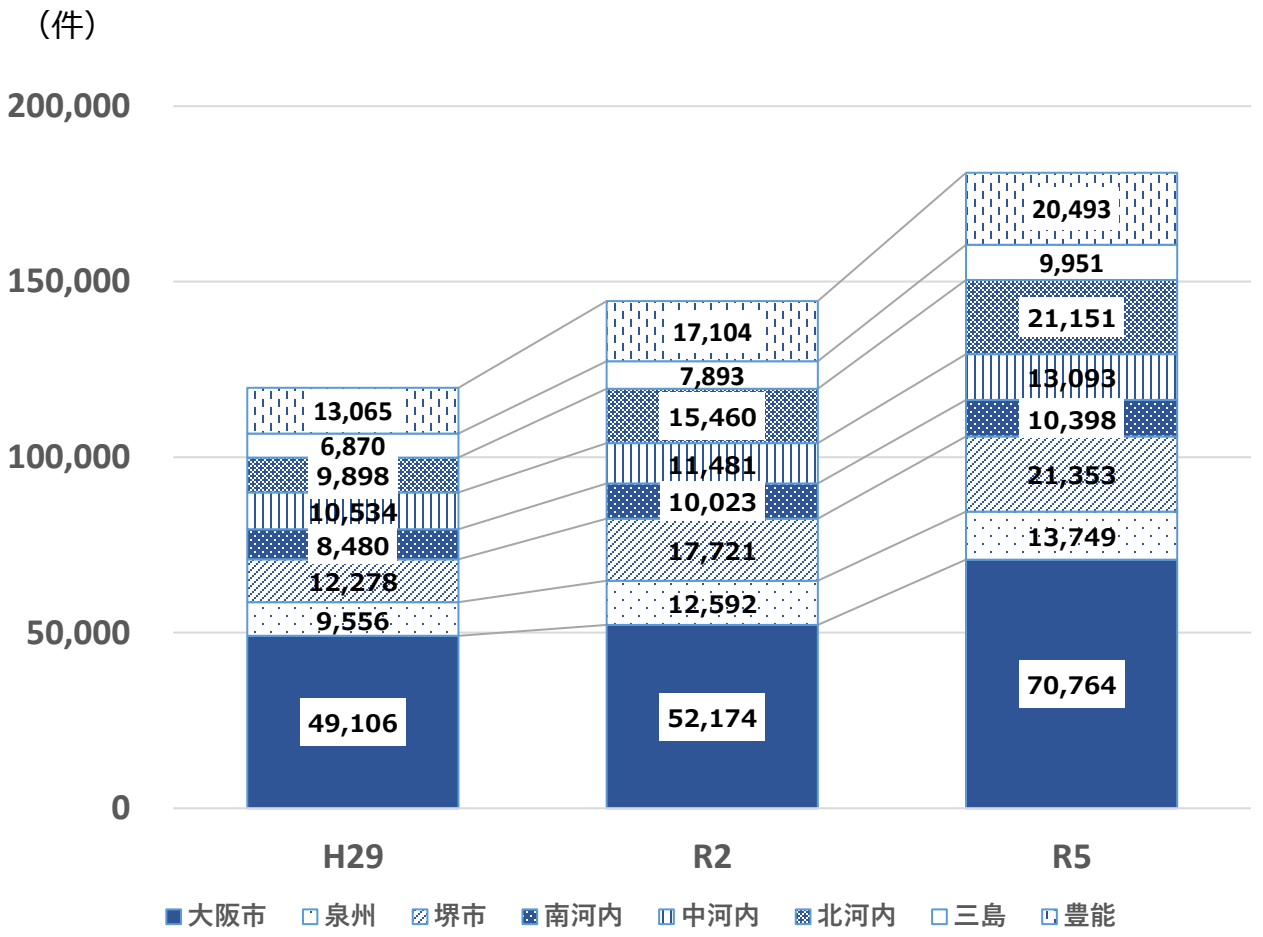
訪問診療を実施している病院・診療所数について、R5はR2と比較して大阪府全体で減少したもののH29と比較すると、半数の医療圏域において増加傾向であり、大阪府全体では、R5はH29の約1.01倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況②

2. 訪問診療件数（病院・診療所）

	H29	R2	R5	人口1000人あたり件数
豊能	13,065	17,104	20,493	19.3
三島	6,870	7,893	9,951	13.2
北河内	9,898	15,460	21,151	18.9
中河内	10,534	11,481	13,093	16.1
南河内	8,480	10,023	10,398	18.0
堺市	12,278	17,721	21,353	26.3
泉州	9,556	12,592	13,749	15.9
大阪市	49,106	52,174	70,764	25.5
大阪府	119,787	144,448	180,952	20.6
全国	1,228,040	1,477,229	1,735,830	

出典：厚生労働省（医療施設調査）
数値は各年9月1か月間の値
人口は大阪府人口推計　令和5年10月1日現在



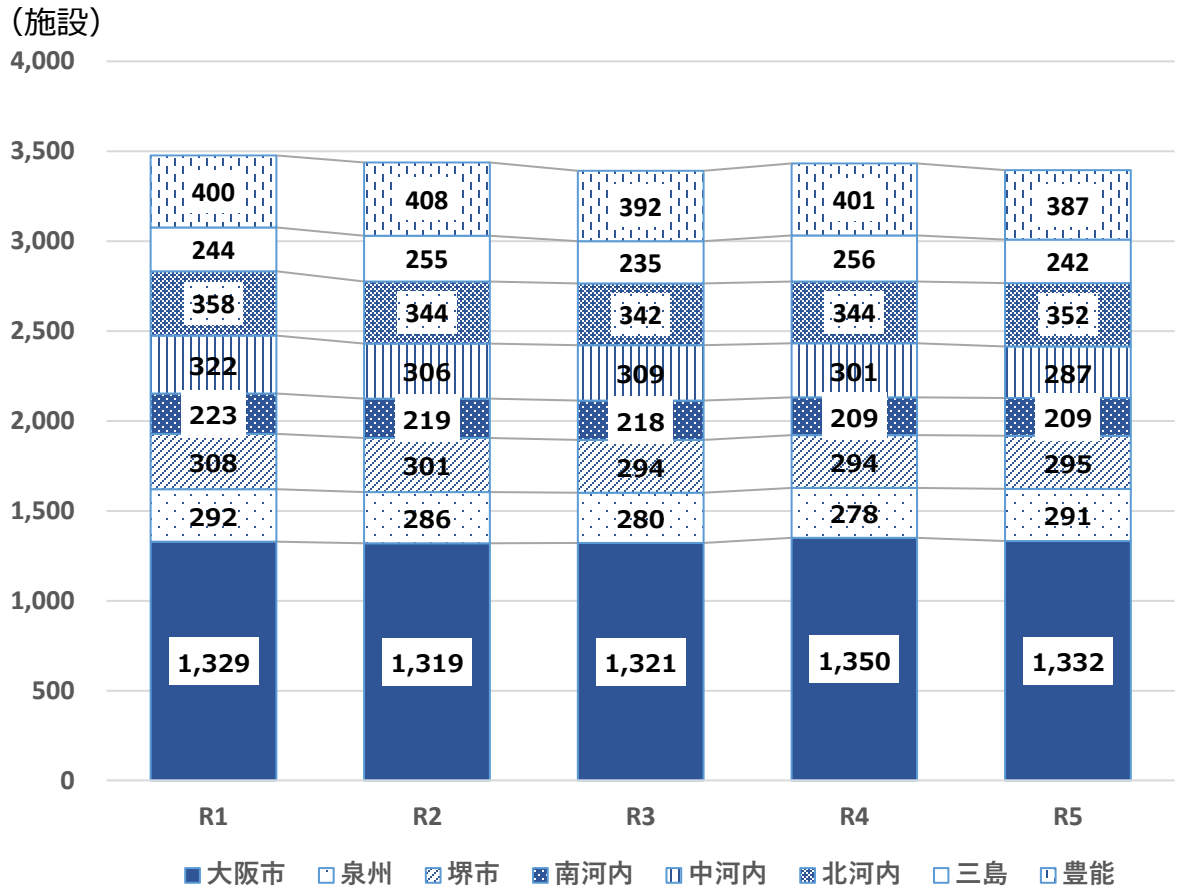
病院及び診療所における訪問診療件数について、R5は全圏域で増加し、大阪府全体でH29の約1.51倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況③

3. 往診を実施している病院・診療所数

	R1	R2	R3	R4	R5
豊能	400	408	392	401	387
三島	244	255	235	256	242
北河内	358	344	342	344	352
中河内	322	306	309	301	287
南河内	223	219	218	209	209
堺市	308	301	294	294	295
泉州	292	286	280	278	291
大阪市	1,329	1,319	1,321	1,350	1,332
大阪府	3,476	3,438	3,391	3,433	3,395

出典：NDBデータ（医療計画支援データブック）

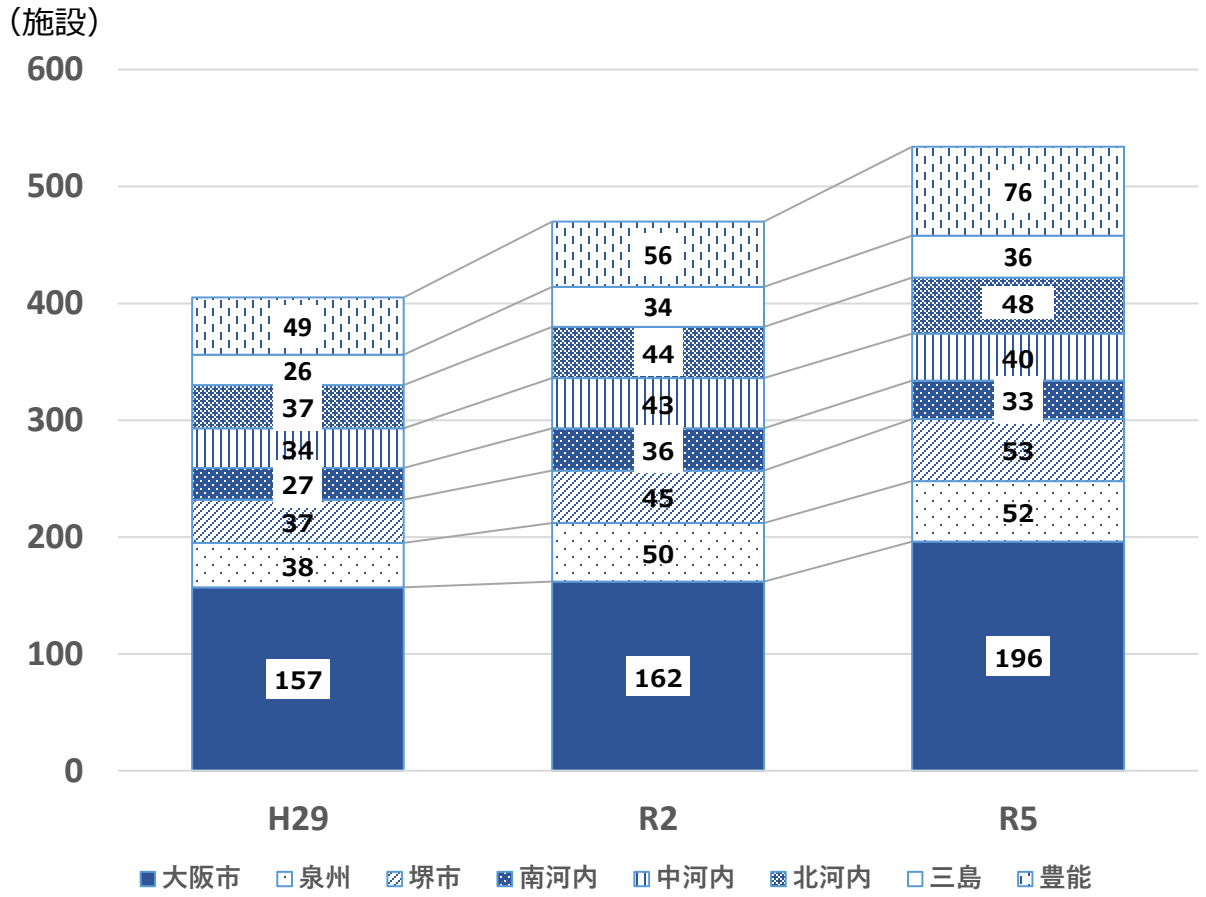


往診を実施している病院・診療所数は、大阪府全体でR1からR5にかけてわずかに減少している。R4からR5にかけては北河内圏域、堺市圏域、泉州圏域において増加し、豊能圏域、三島圏域、中河内圏域、大阪市圏域において減少した。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況④

4. 在宅看取りを実施している病院・診療所数

	H29	R2	R5	人口10万人あたり施設数
豊能	49	56	76	7.2
三島	26	34	36	4.8
北河内	37	44	48	4.3
中河内	34	43	40	4.9
南河内	27	36	33	5.7
堺市	37	45	53	6.5
泉州	38	50	52	6.0
大阪市	157	162	196	7.1
大阪府	405	470	534	6.1
全国	5,312	6,043	6,604	



出典：厚生労働省（医療施設調査）
調査時点：各年10月1日
人口は大阪府人口推計　令和5年10月1日現在

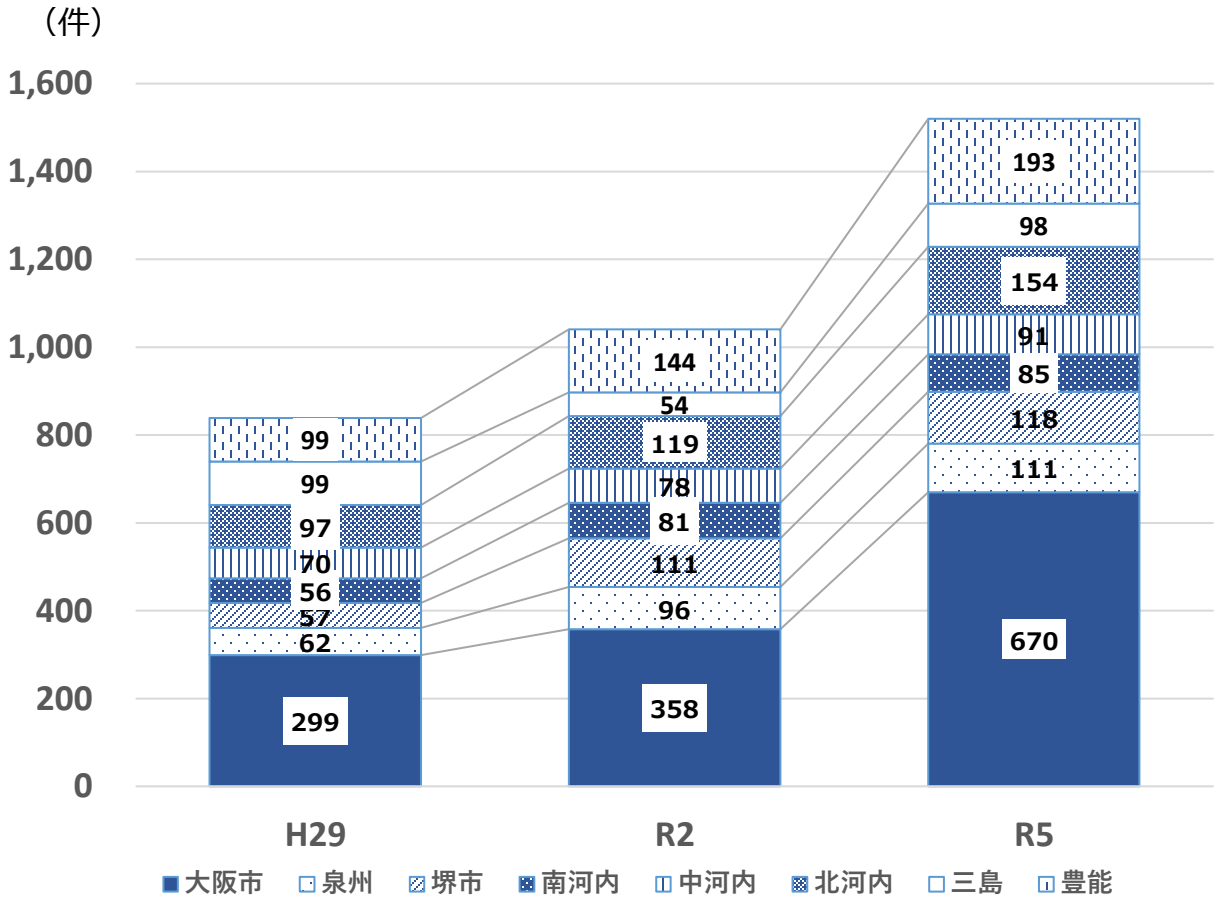
在宅看取りを実施している病院・診療所数は、全圏域においてH29から増加傾向にあり、大阪府全体で、R5はH29の約1.32倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑤

５．在宅看取り件数（病院・診療所）

	H29	R2	R5	人口10万人あたり件数
豊能	99	144	193	18.2
三島	99	54	98	13.0
北河内	97	119	154	13.8
中河内	70	78	91	11.2
南河内	56	81	85	14.7
堺市	57	111	118	14.5
泉州	62	96	111	12.8
大阪市	299	358	670	24.2
大阪府	839	1,041	1,520	17.3
全国	11,286	15,285	20,112	

出典：厚生労働省（医療施設調査）
数値は各年9月1か月間の値
人口は大阪府人口推計　令和5年10月1日現在



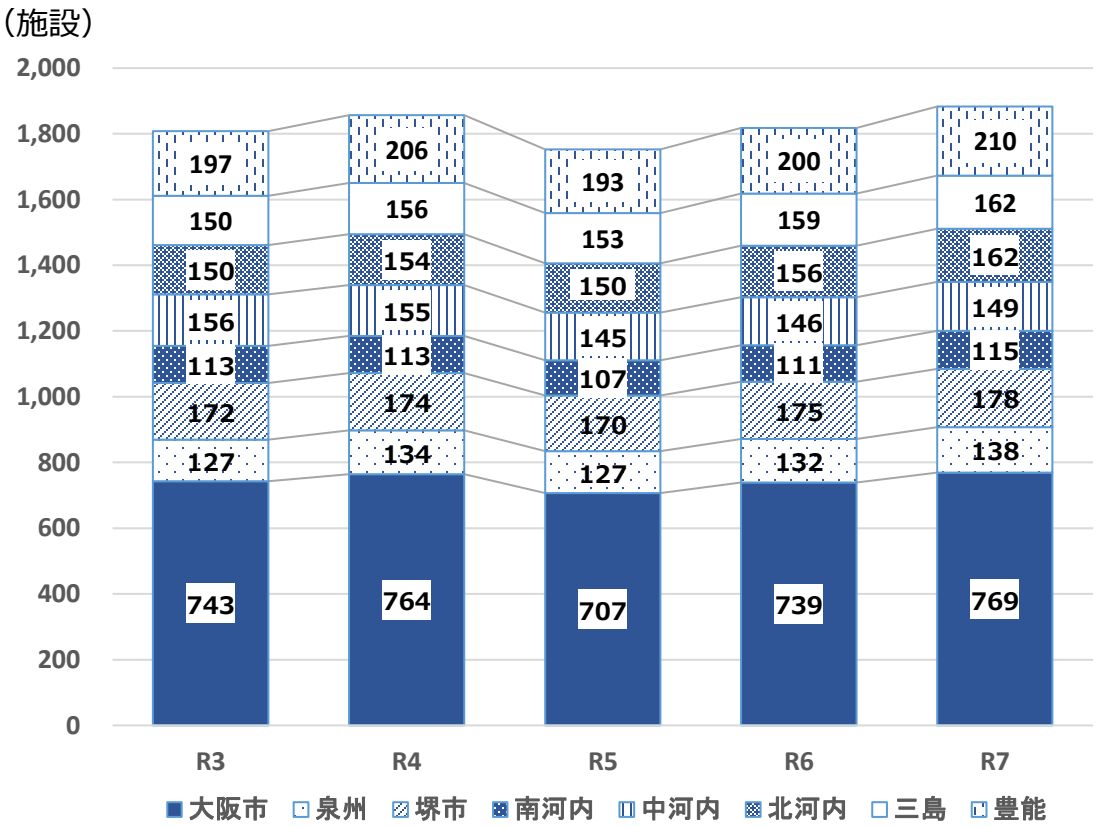
在宅看取りを実施している病院及び診療所での看取り件数は、三島圏域を除き、H29から増加傾向にあり、大阪府全体では、R5はH29の約1.81倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑥

6. 在宅療養支援診療所数

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	197	206	193	200	210	19.8
三島	150	156	153	159	162	21.5
北河内	150	154	150	156	162	14.6
中河内	156	155	145	146	149	18.4
南河内	113	113	107	111	115	20.2
堺市	172	174	170	175	178	22.1
泉州	127	134	127	132	138	16.1
大阪市	743	764	707	739	769	27.5
大阪府	1,808	1,856	1,752	1,818	1,883	21.5

在宅療養支援診療所：
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる診療所



出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅療養支援診療所数は、すべての圏域でR5は減少※したが、R6以降は2年連続で増加している。
大阪府全体で施設数について、R7はR3の約1.04倍となっている。

※R4診療報酬改定で、施設基準が変更され、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容を踏まえた適切な意思決定支援に係る指針の作成が要件となり、新基準を満たさなかった診療所のうち、経過措置期間が終了し、届け出なかった施設があったと想定される。

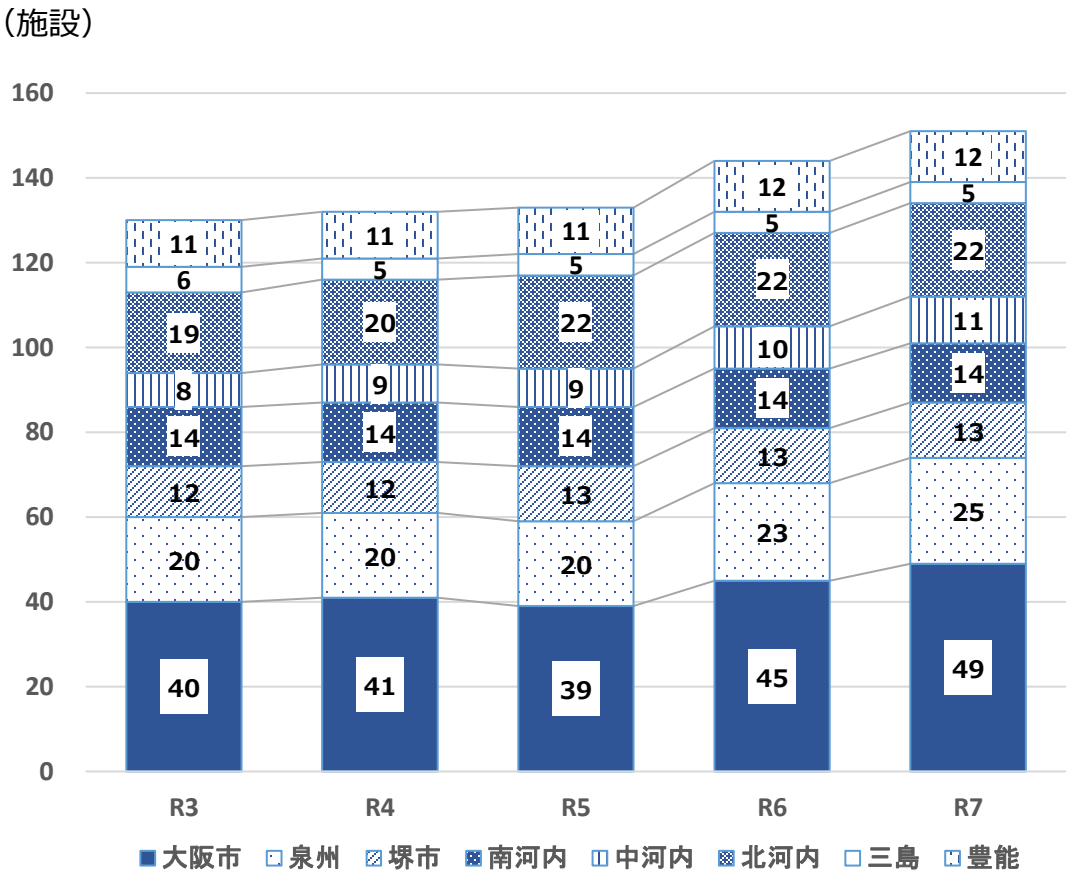
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑦

7. 在宅療養支援病院数

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	11	11	11	12	12	1.1
三島	6	5	5	5	5	0.7
北河内	19	20	22	22	22	2.0
中河内	8	9	9	10	11	1.4
南河内	14	14	14	14	14	2.5
堺市	12	12	13	13	13	1.6
泉州	20	20	20	23	25	2.9
大阪市	40	41	39	45	49	1.7
大阪府	130	132	133	144	151	1.7

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅療養支援病院：
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる病院



在宅療養支援病院は、中河内圏域、泉州圏域、大阪市圏域でR6より増加し、他の圏域では横ばいである。
大阪府全体で微増が続いており、大阪府全体で、R7はR3の約1.16倍となっている。

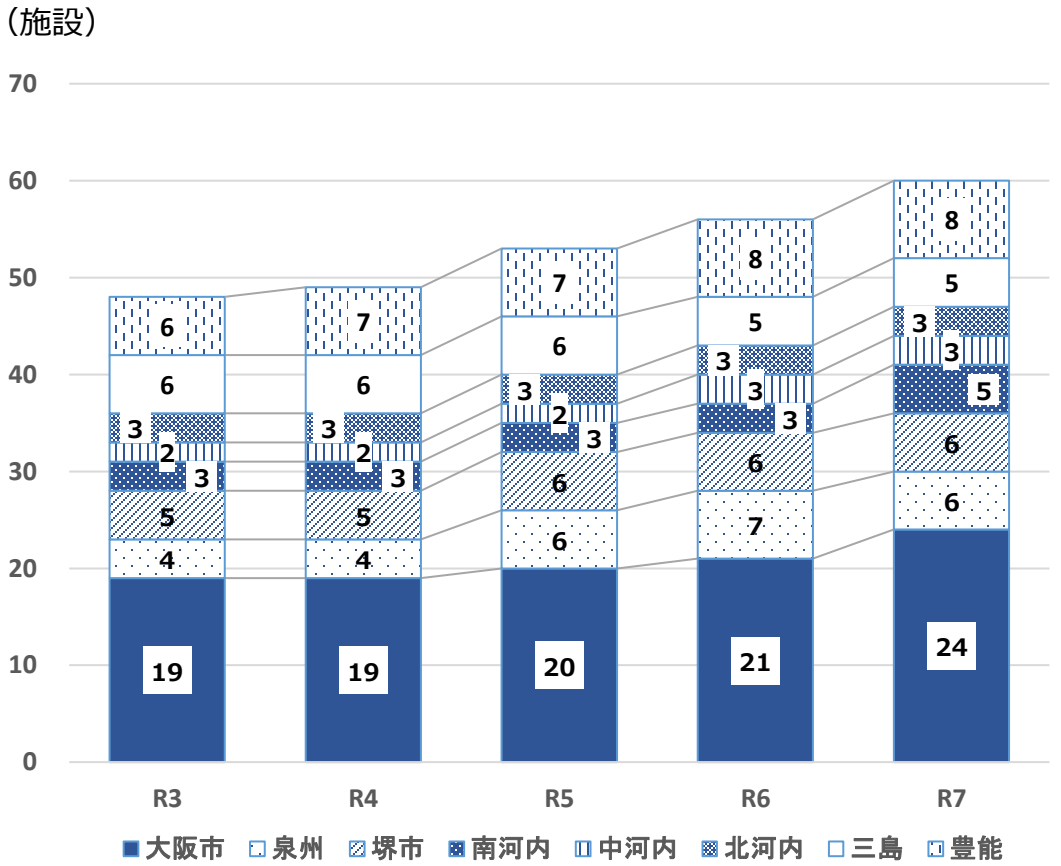
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑧

8. 在宅療養後方支援病院数

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	6	7	7	8	8	0.76
三島	6	6	6	5	5	0.66
北河内	3	3	3	3	3	0.27
中河内	2	2	2	3	3	0.37
南河内	3	3	3	3	5	0.88
堺市	5	5	6	6	6	0.75
泉州	4	4	6	7	6	0.70
大阪市	19	19	20	21	24	0.86
大阪府	48	49	53	56	60	0.68

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅療養後方支援病院：
在宅医療を提供する医療機関の求めに応じて、入院を希望する患者の診療が24時間可能な体制を確保する病院



在宅療養後方支援病院は、南河内圏域、大阪市圏域でR6より増加し、泉州圏域以外の他の圏域では横ばいである。大阪府全体で微増が続いており、大阪府全体で、R7はR3の1.25倍となっている。

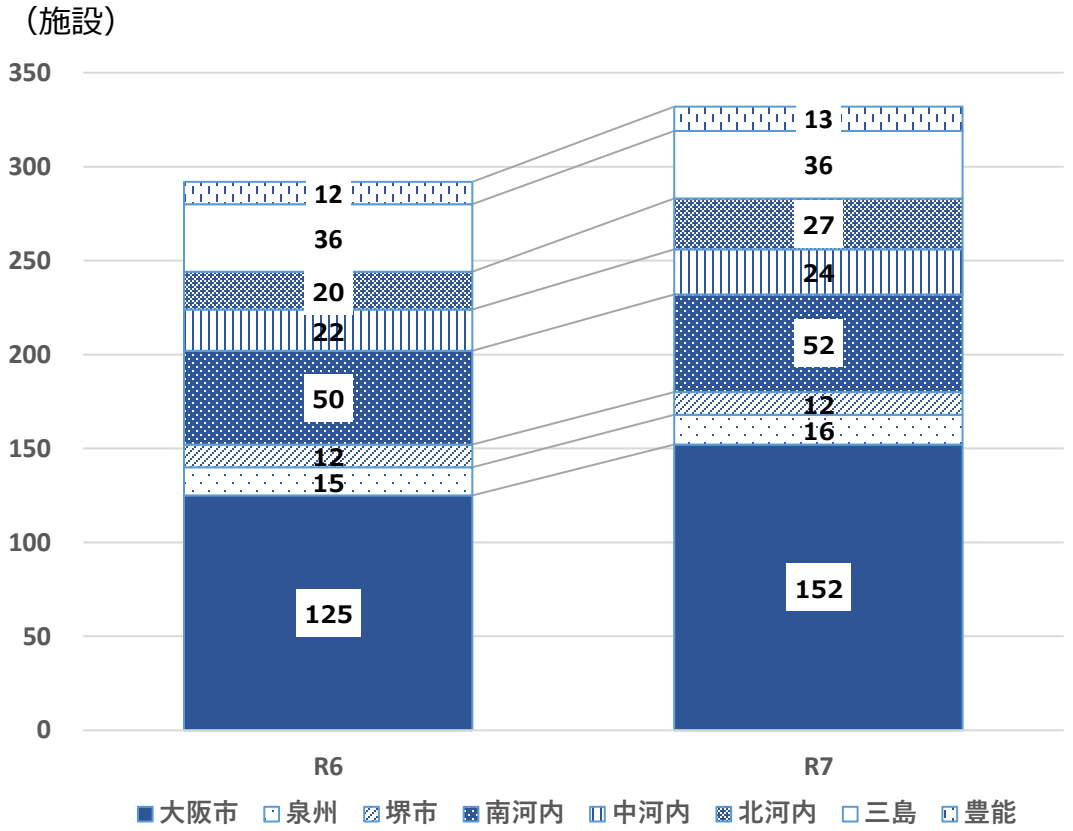
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑨

９．積極的医療機関数

	R6	R7	人口10万人あたり施設
豊能	12	13	1.23
三島	36	36	4.77
北河内	20	27	2.43
中河内	22	24	2.97
南河内	50	52	9.13
堺市	12	12	1.49
泉州	15	16	1.87
大阪市	125	152	5.43
大阪府	292	332	3.79

出典：大阪府ホームページ
調査時点：令和6は10月1日、令和7は6月1日現在
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅医療において積極的役割を担う医療機関（第8次大阪府医療計画にて設定）：
自ら24時間対応体制の在宅医療を提供するとともに、他の医療機関の支援も行いながら、医療や介護、障がい福祉の現場での多職種間連携の支援を行う病院・診療所



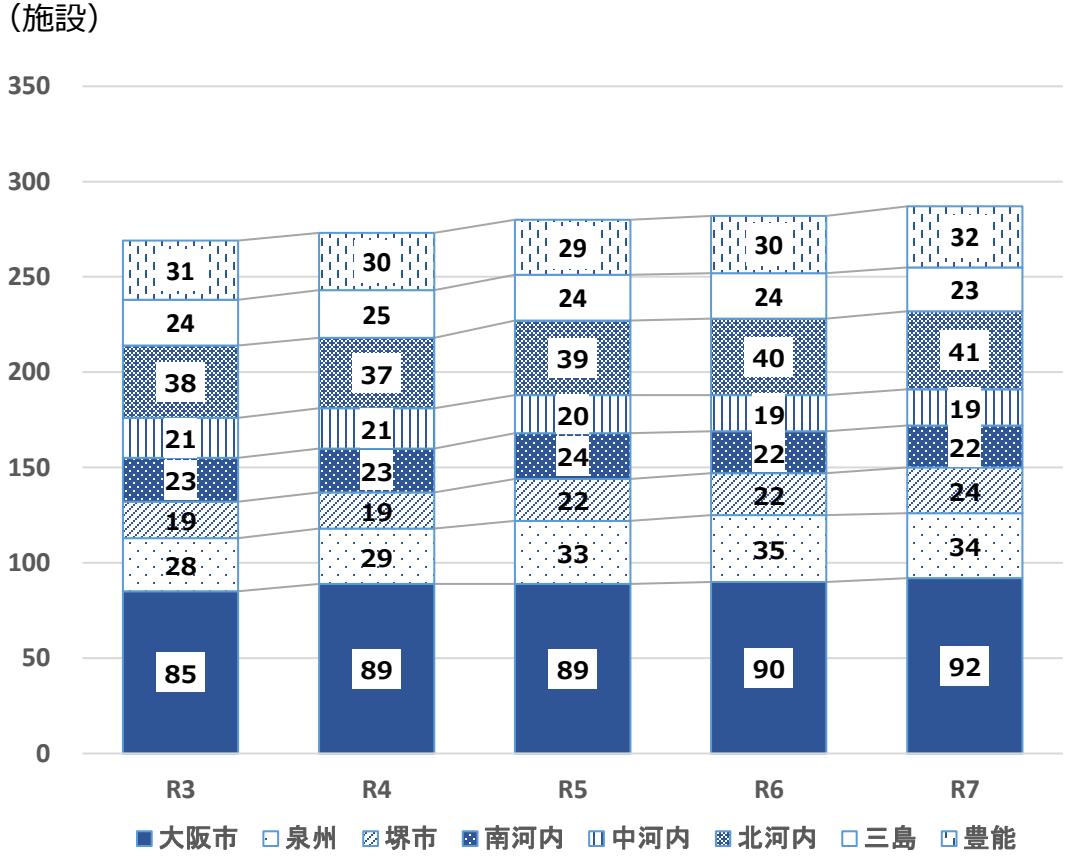
積極的医療機関数は、三島圏域、堺市圏域以外の圏域で増加し、大阪府全体でR7はR6の約1.14倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑩

10. 入退院支援加算を算定する病院・診療所数

入退院支援加算：
施設間の連携を推進した上で、入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、入退院支援を実施することを評価するもの

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	31	30	29	30	32	3.0
三島	24	25	24	24	23	3.0
北河内	38	37	39	40	41	3.7
中河内	21	21	20	19	19	2.3
南河内	23	23	24	22	22	3.9
堺市	19	19	22	22	24	3.0
泉州	28	29	33	35	34	4.0
大阪市	85	89	89	90	92	3.3
大阪府	269	273	280	282	287	3.3



出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

入退院支援加算を算定する病院、診療所数は、豊能圏域、北河内圏域、堺市圏域、大阪市圏域でR6より増加している。大阪府全体では微増が続いており、R7はR3の約1.07倍となっている。

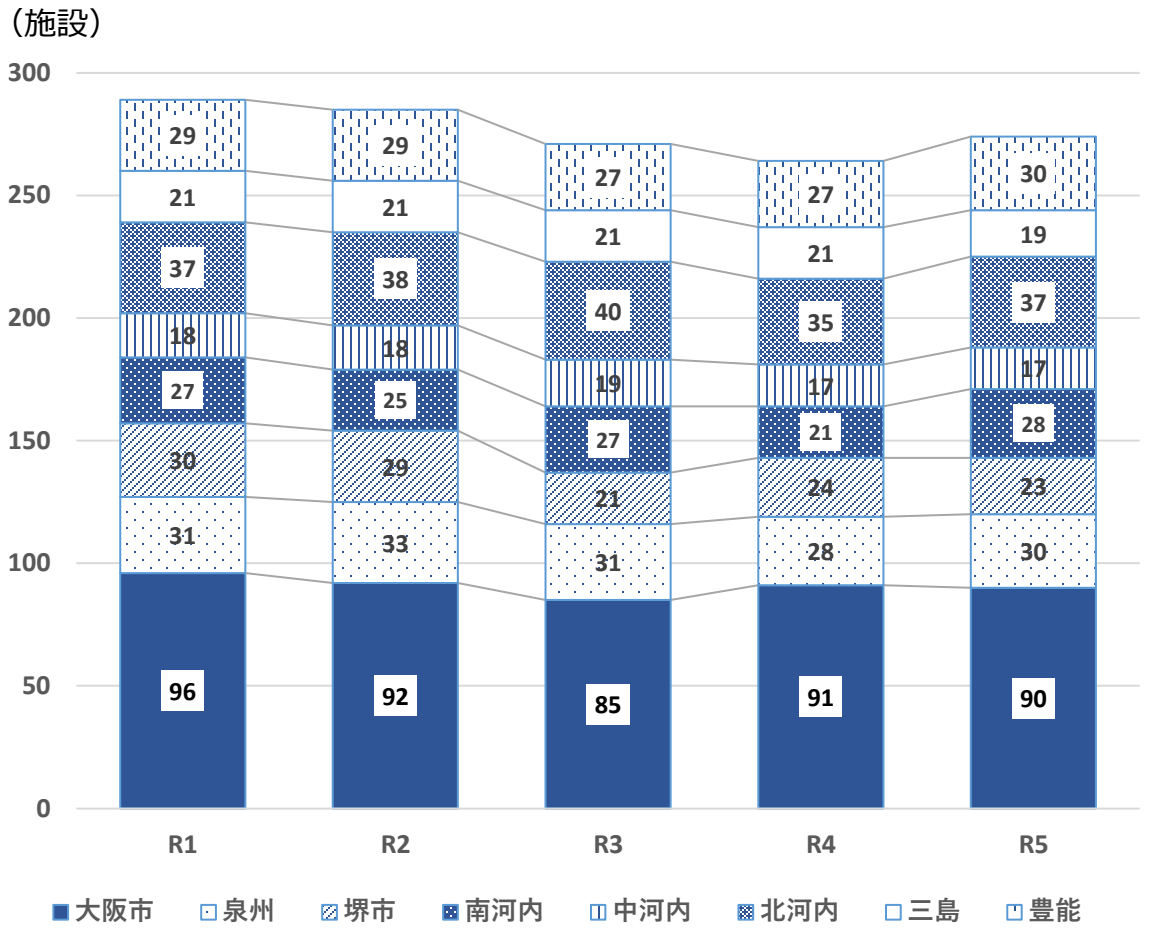
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑪

11. 介護支援連携指導料を実施している病院・診療所数

	R1	R2	R3	R4	R5
豊能	29	29	27	27	30
三島	21	21	21	21	19
北河内	37	38	40	35	37
中河内	18	18	19	17	17
南河内	27	25	27	21	28
堺市	30	29	21	24	23
泉州	31	33	31	28	30
大阪市	96	92	85	91	90
大阪府	289	285	271	264	274

出典：NDBデータ（医療計画支援データブック）

介護支援連携指導料：
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの



介護支援連携指導料を実施している診療所・病院数は、R1からR4にかけて減少傾向だったが、R4と比較してR5は豊能圏域、北河内圏域、南河内圏域、泉州圏域において増加し、大阪府全体ではR4の約1.04倍となった。

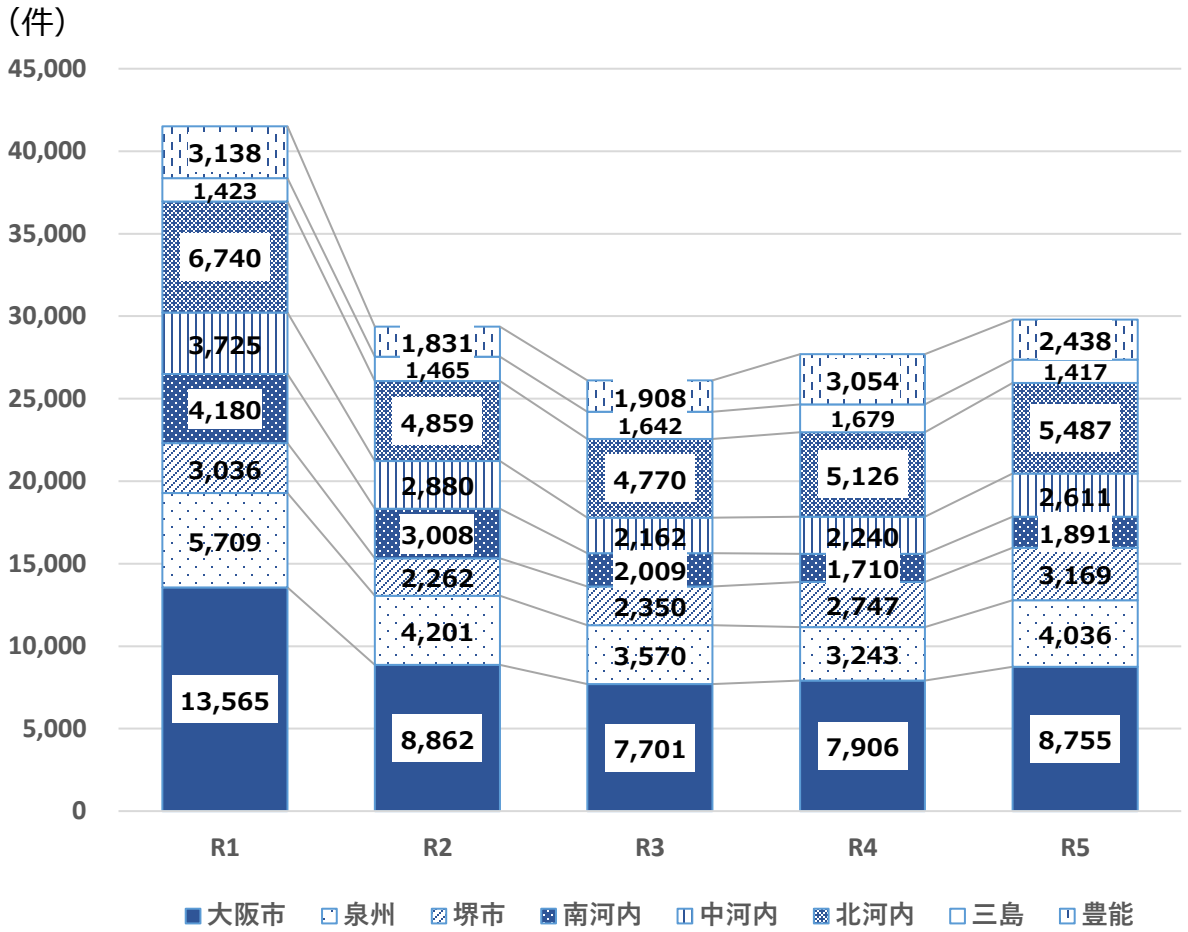
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑫

12. 入退院機関とケアマネジャーの連携数（介護支援連携指導料件数）

	R1	R2	R3	R4	R5
豊能	3,138	1,831	1,908	3,054	2,438
三島	1,423	1,465	1,642	1,679	1,417
北河内	6,740	4,859	4,770	5,126	5,487
中河内	3,725	2,880	2,162	2,240	2,611
南河内	4,180	3,008	2,009	1,710	1,891
堺市	3,036	2,262	2,350	2,747	3,169
泉州	5,709	4,201	3,570	3,243	4,036
大阪市	13,565	8,862	7,701	7,906	8,755
大阪府	41,516	29,368	26,112	27,705	29,804

出典：NDBデータ（医療計画支援データブック）

介護支援連携指導料：
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの



入退院機関とケアマネージャーの連携数（介護支援連携指導料件数）は、豊能圏域と三島圏域を除く他の圏域でR4より増加し、大阪府全体ではR4の約1.08倍となっている。

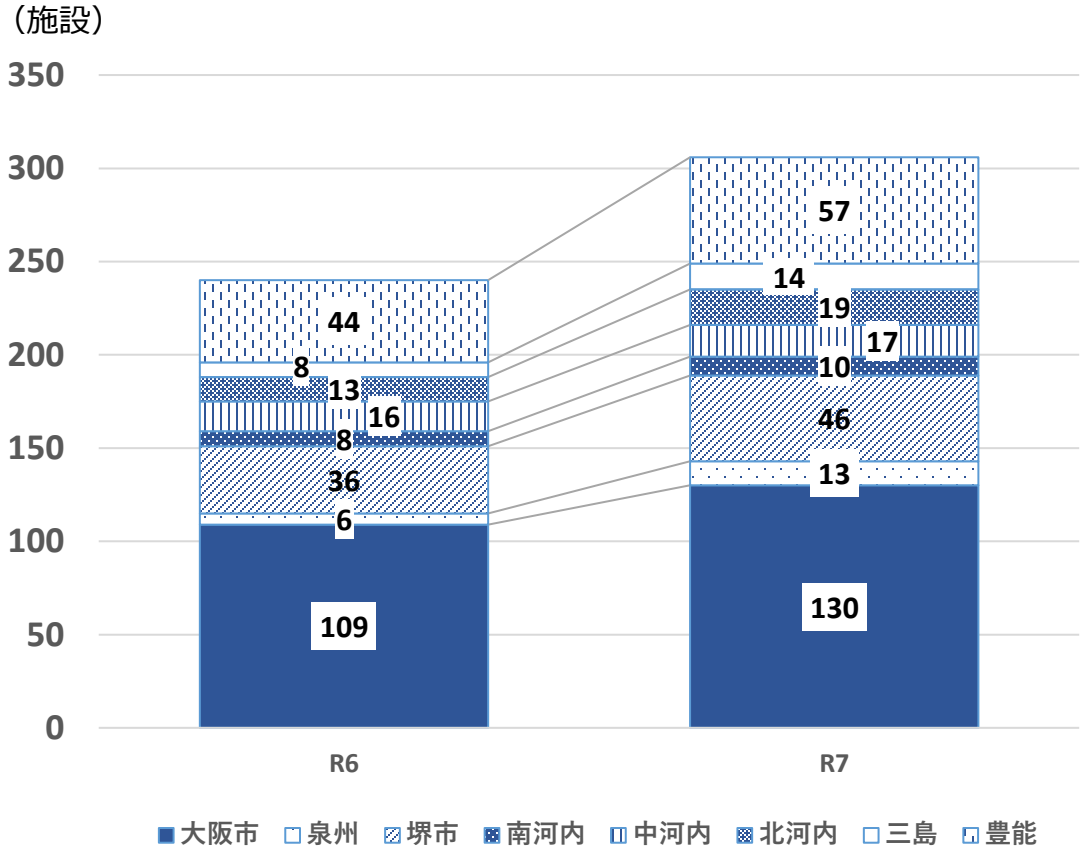
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑬

13. 在宅医療情報連携加算を届出した病院・診療所数

	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	44	57	5.4
三島	8	14	1.9
北河内	13	19	1.7
中河内	16	17	2.1
南河内	8	10	1.7
堺市	36	46	5.7
泉州	6	13	1.5
大阪市	109	130	4.7
大阪府	240	306	3.5

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：令和6年7月1日時点／令和7年4月1日時点
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅医療情報連携加算：
他の保険医療機関等の関係職種がICTを用いて記録した患者に係る診療情報等を活用した上で、医師が計画的な医学管理を行った場合の評価



令和6年度診療報酬改定で質の高い在宅医療の提供体制の構築を推進する観点から新設された。在宅医療情報連携加算を届出した病院・診療所数は、すべての圏域で増加し、大阪府全体で、R7はR6の約1.3倍となっている。

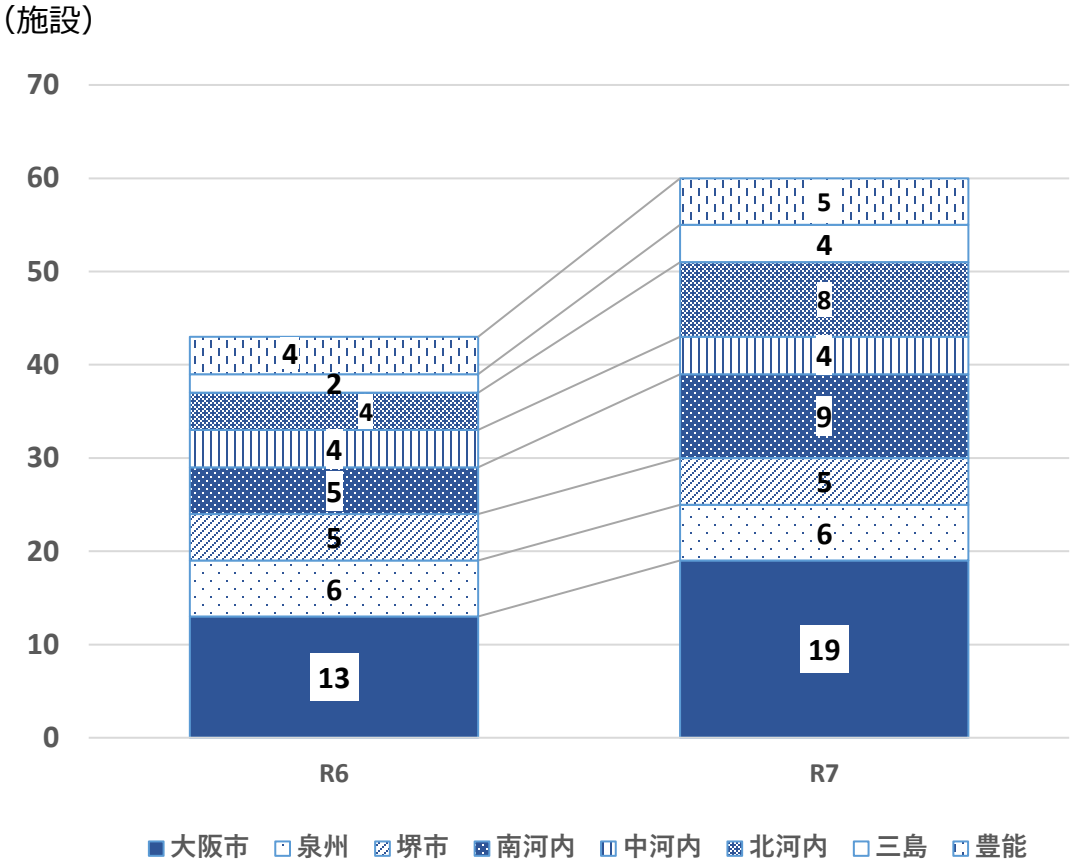
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑭

14. 協力対象施設入所者入院加算を届出した病院・診療所数

	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	4	5	0.47
三島	2	4	0.53
北河内	4	8	0.72
中河内	4	4	0.49
南河内	5	9	1.57
堺市	5	5	0.62
泉州	6	6	0.70
大阪市	13	19	0.68
大阪府	43	60	0.68

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：令和6年7月1日時点／令和7年4月1日時点
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

協力対象施設入所者入院加算：
介護保険施設等との平時からの連携体制を構築し、入院の必要性を判断し、入院をさせた場合について評価するもの



令和6年度診療報酬改定で医療機関と介護保険施設等の適切な連携を推進する観点から新設された。協力対象施設入所者入院加算を届出した病院・診療所数は、中河内圏域、堺市圏域、泉州圏域以外の圏域において増加し、大阪府全体で、R7はR6の約1.4倍となっている。

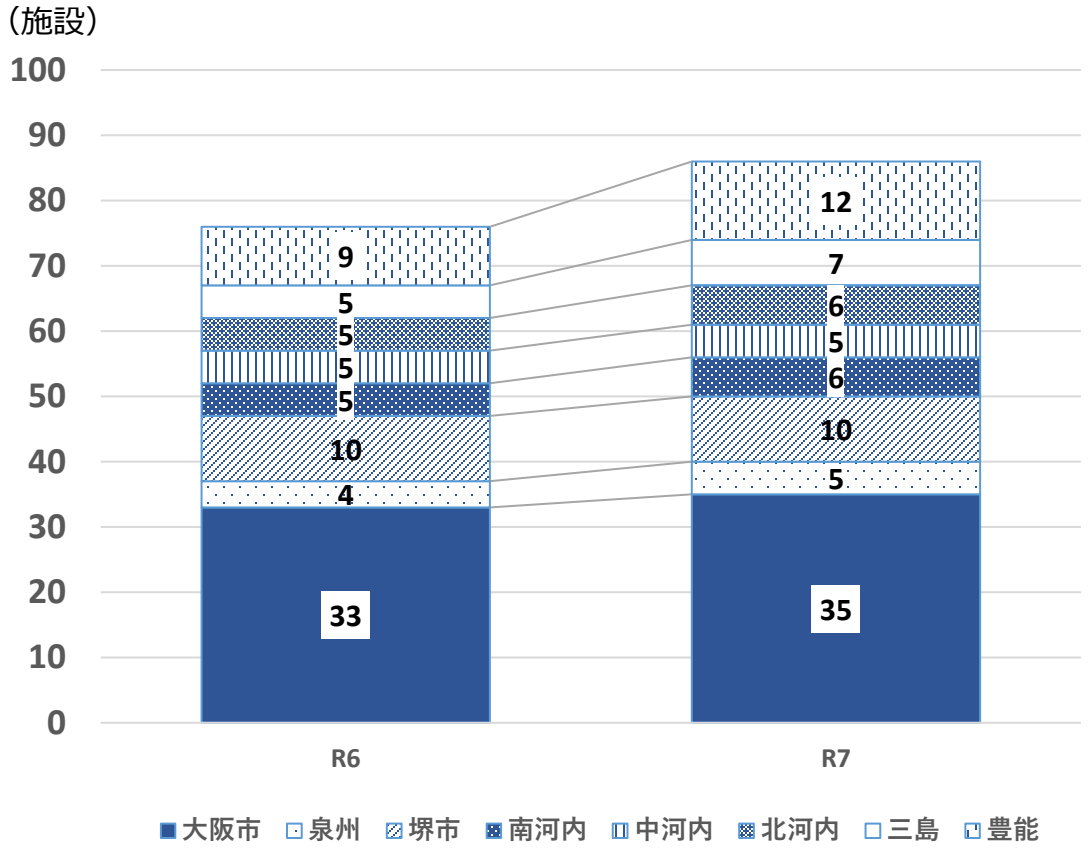
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑮

15. 介護保険施設等連携往診加算を届出した病院・診療所数

	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	9	12	1.1
三島	5	7	0.9
北河内	5	6	0.5
中河内	5	5	0.6
南河内	5	6	1.0
堺市	10	10	1.2
泉州	4	5	0.6
大阪市	33	35	1.3
大阪府	76	86	1.0

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：令和6年7月1日時点／令和7年4月1日時点
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

介護保険施設等連携往診加算：
介護保険施設等との平時からの連携体制を構築し、急変時の往診を行った場合について評価するもの

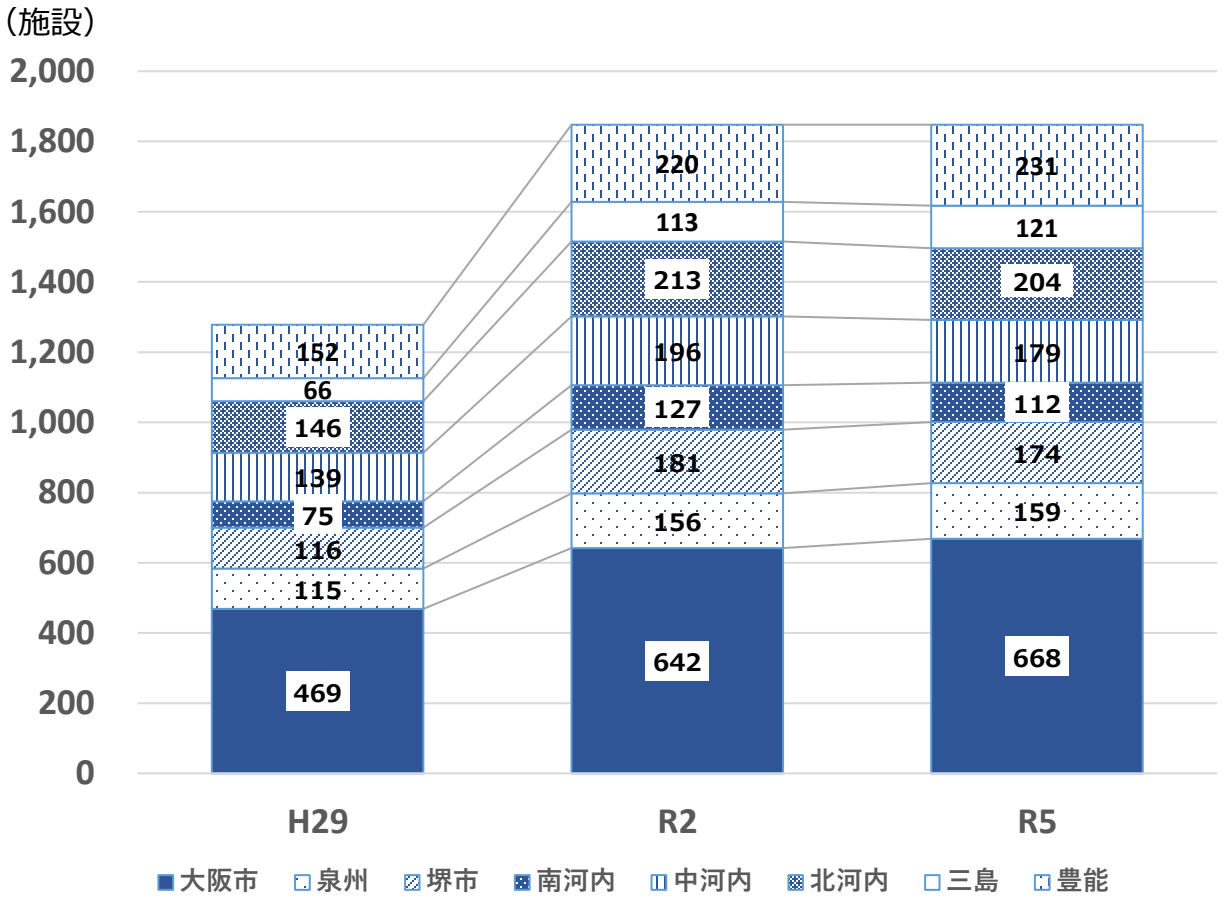


令和6年度診療報酬改定で医療機関と介護保険施設等の適切な連携を推進する観点から新設された。介護保険施設等連携往診加算を届出した病院・診療所数は、堺市圏域及び中河内圏域以外の圏域で増加し、大阪府全体で、R7はR6の約1.1倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑯

16. 在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数

	H29	R2	R5	人口10万人あたり施設数
豊能	152	220	231	21.8
三島	66	113	121	16.0
北河内	146	213	204	18.2
中河内	139	196	179	22.0
南河内	75	127	112	19.4
堺市	116	181	174	21.4
泉州	115	156	159	18.4
大阪市	469	642	668	24.1
大阪府	1,278	1,848	1,848	21.1
全国	14,927	23,707	22,674	



出典：厚生労働省（医療施設調査）
調査時点：各年10月1日
人口は大阪府人口推計　令和5年10月1日現在

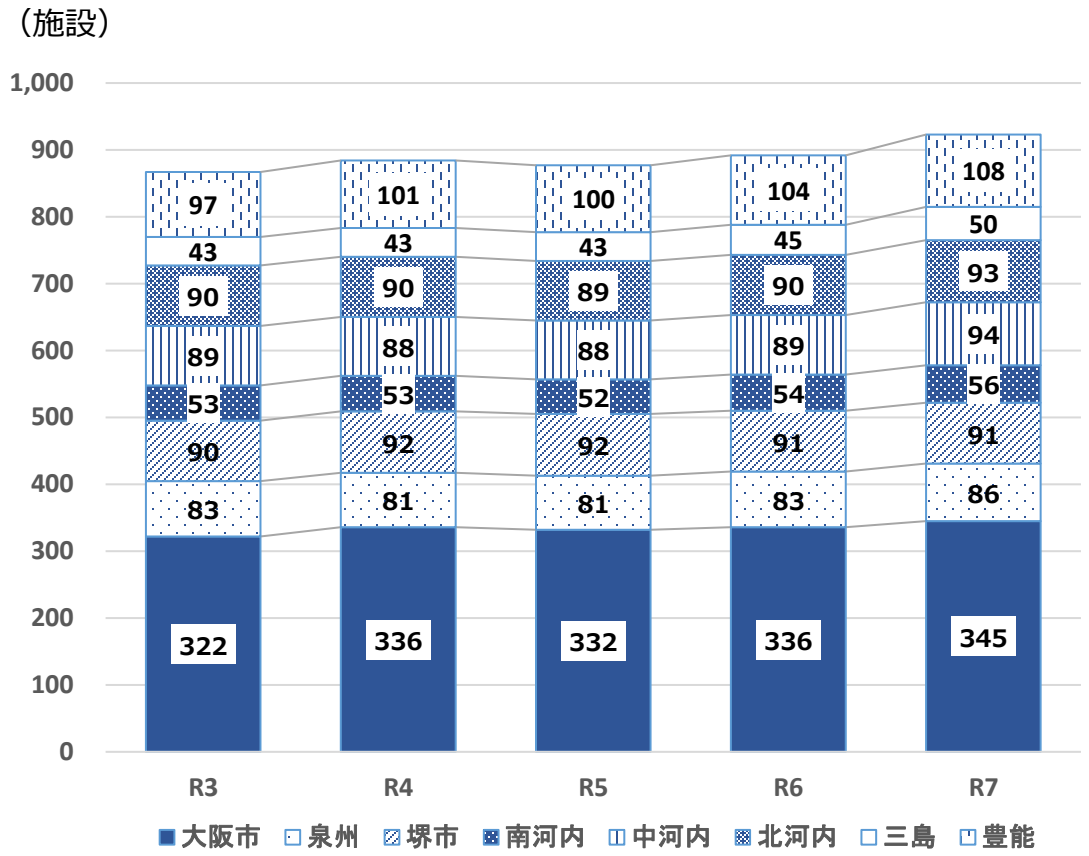
在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数は、R5はH29と比較して増加傾向にあり、大阪府全体では、R5はH29の約1.45倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑰

17. 在宅療養支援歯科診療所数

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	97	101	100	104	108	10.2
三島	43	43	43	45	50	6.6
北河内	90	90	89	90	93	8.4
中河内	89	88	88	89	94	11.6
南河内	53	53	52	54	56	9.8
堺市	90	92	92	91	91	11.3
泉州	83	81	81	83	86	10.0
大阪市	322	336	332	336	345	12.3
大阪府	867	884	877	892	923	10.5

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在



在宅療養支援歯科診療所は、堺市圏域以外の全ての圏域で増加し、大阪府全体でR7はR6の約1.03倍となった。

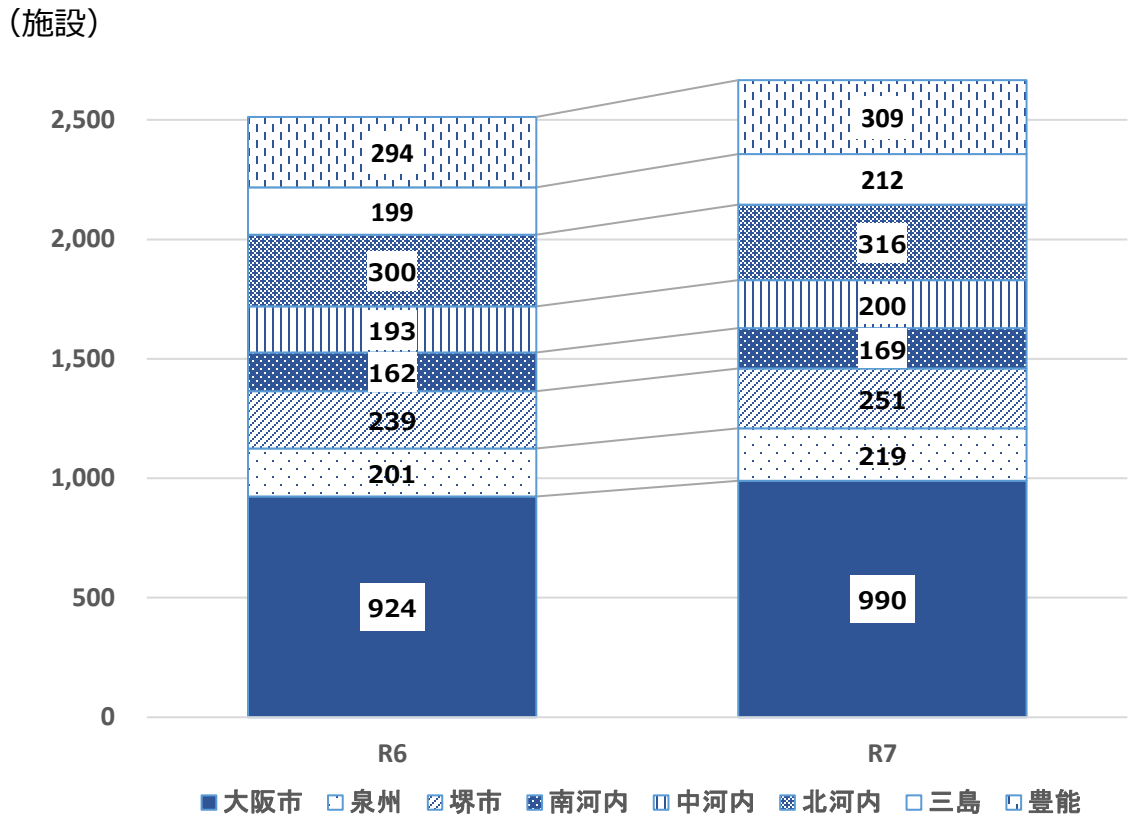
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況18

18. 在宅薬学総合体制加算を届出した薬局数

	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	294	309	29.2
三島	199	212	28.1
北河内	300	316	28.5
中河内	193	200	24.7
南河内	162	169	29.7
堺市	239	251	31.2
泉州	201	219	25.6
大阪市	924	990	35.4
大阪府	2,512	2,666	30.4

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：令和6年7月1日時点/令和7年4月1日時点
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

在宅薬学総合体制加算：
在宅業務を行っている薬局が、厚生労働省が定める施設要件を満たせば算定できる加算



令和6年度調剤報酬改定で評価体系が見直された。新設の「在宅薬学総合体制加算」を届出した薬局数はR6の大阪府全体で2,512件と、従来の「在宅患者調剤加算」の2,505件から増加。R7は全ての圏域で増加し、大阪府全体ではR6の約1.06倍となっている。

参考：R6まで【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況

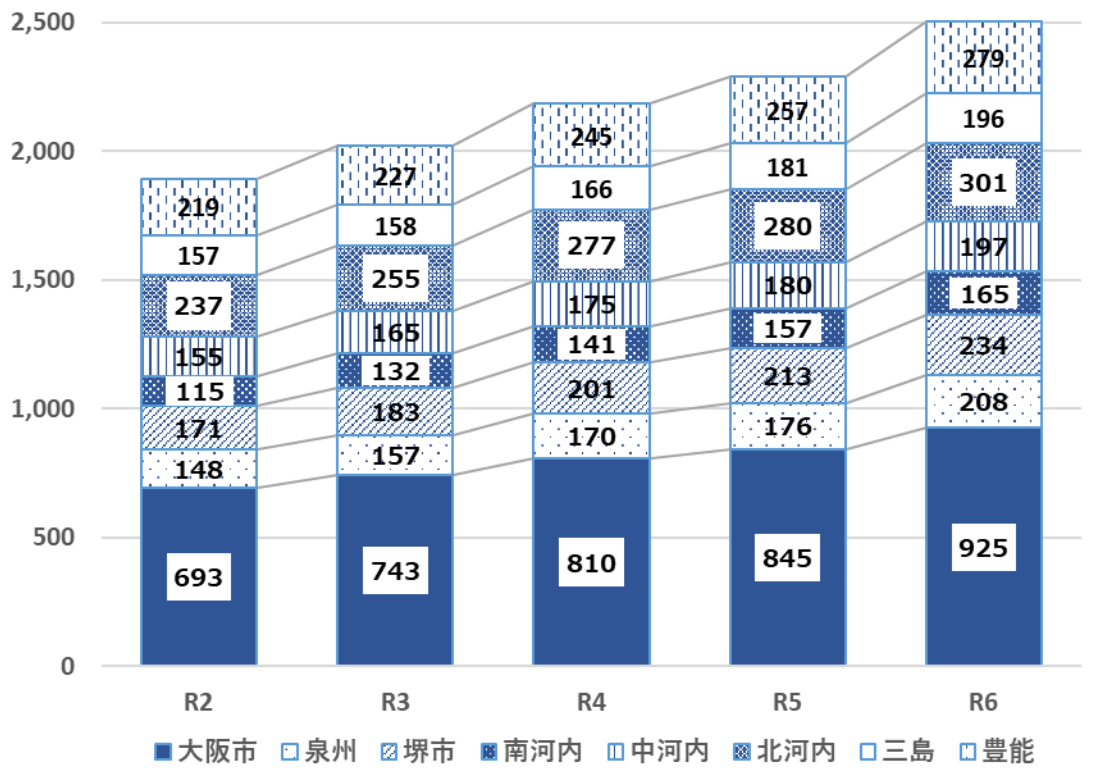
（参考）在宅患者調剤加算を届出した薬局数

	R2	R3	R4	R5	R6	人口10万人あたり施設数
豊能	219	227	245	257	279	26.4
三島	157	158	166	181	196	25.9
北河内	237	255	277	280	301	27.0
中河内	155	165	175	180	197	24.3
南河内	115	132	141	157	165	28.7
堺市	171	183	201	213	234	28.9
泉州	148	157	170	176	208	24.1
大阪市	693	743	810	845	925	33.3
大阪府	1,895	2,020	2,185	2,289	2,505	28.6

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和6年4月1日現在

在宅患者調剤加算：
在宅業務を行っている薬局が、厚生労働省が求める施設要件を満たせば算定できる加算

（施設）　※令和6年度調剤報酬改定で廃止され、「在宅薬学総合体制加算」に移行

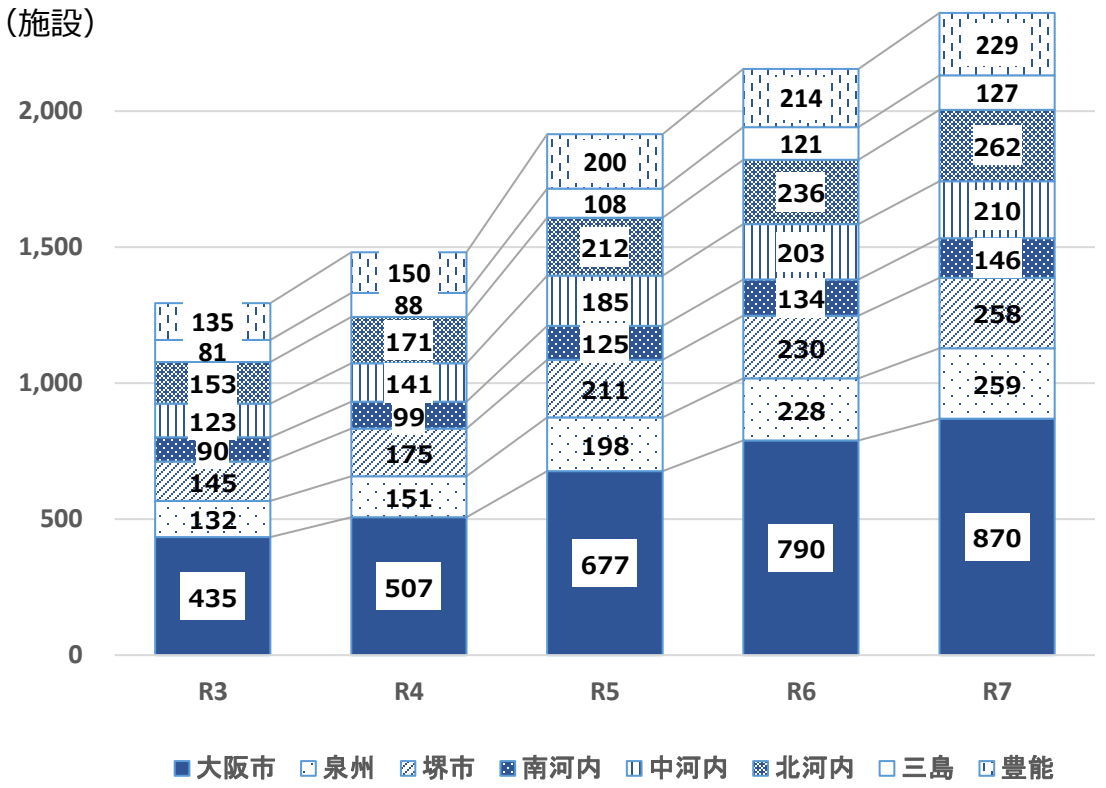


在宅患者調剤加算を届出した薬局は、R2からR6の間、全圏域において前年を上回り順調に伸びている。
大阪府全体では、R6はR2の約1.32倍となっている。

【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑲

19. 訪問看護ステーション数

	R3	R4	R5	R6	R7	人口10万人あたり施設数
豊能	135	150	200	214	229	21.6
三島	81	88	108	121	127	16.8
北河内	153	171	212	236	262	23.6
中河内	123	141	185	203	210	26.0
南河内	90	99	125	134	146	25.6
堺市	145	175	211	230	258	32.1
泉州	132	151	198	228	259	30.3
大阪市	435	507	677	790	870	31.1
大阪府	1,294	1,482	1,916	2,156	2,361	26.9



出典：近畿厚生局調べ（施設基準）
調査時点：各年4月1日
人口は大阪府人口推計　令和7年4月1日現在

訪問看護ステーション数は、R3からR7の間、全圏域において前年を上回り順調に伸びている。
大阪府全体では、R7はR3の約1.82倍となっている。

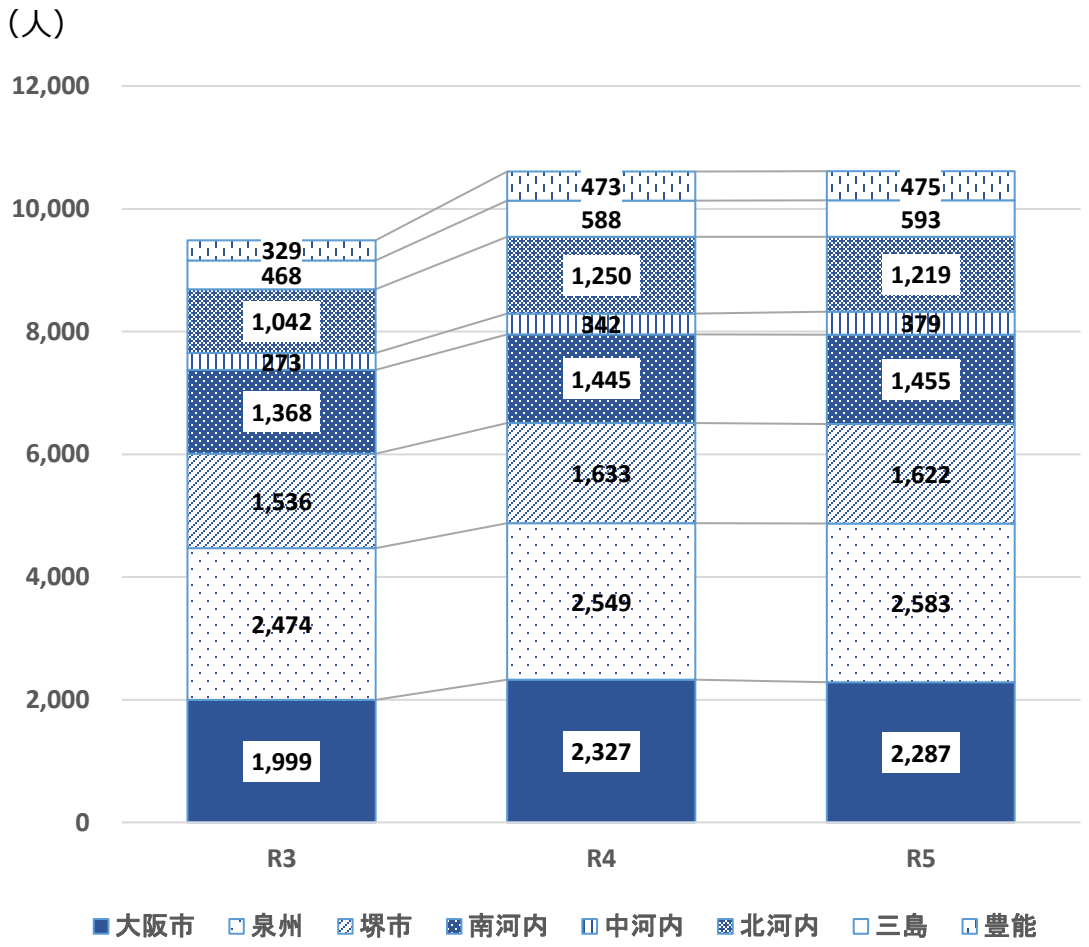
【圏域別】 医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑳

20. 訪問看護師による ターミナルケアを受けた患者数

	R3	R4	R5
豊能	329	473	475
三島	468	588	593
北河内	1,042	1,250	1,219
中河内	273	342	379
南河内	1,368	1,445	1,455
堺市	1,536	1,633	1,622
泉州	2,474	2,549	2,583
大阪市	1,999	2,327	2,287
大阪府	9,489	10,607	10,613

出典：NDBデータ（医療計画支援データブック）
NDB、介護DB、訪問看護レセプトの合計を使用
訪問看護レセプトのみ、令和4年6月分のみしかデータがないため、令和3年度と令和5年度の数値は令和4年度の実績を用いている。

ターミナルケアを受けた患者数：
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの



訪問看護師によるターミナルケアを受けた患者数は、R4と比較してR5は北河内圏域、堺市圏域、大阪市圏域で減少しているが、大阪府全体で微増となっている。

まとめ

◆ 訪問診療について、大阪府全体では、訪問診療を実施する病院・診療所の伸び（1.01倍）よりも訪問診療件数の伸び（1.51倍 ）が大きく、看取りにおいても同様の傾向となっている。また、訪問診療件数の伸び（1.51倍）よりも看取り件数の伸び（1.81倍）が大きくなっている。
（上記の伸び率は、すべてH29年からR5年までの増加分）

◆ 在宅療養支援診療所数は、診療報酬の改定により、施設基準が変更されたことによって数はR5年に減少したが、その後は、増加に転じている。在宅療養支援病院や在宅療養後方支援病院は増加傾向にあり、病院が在宅医療の支援を強化していると考えられる。

◆ 在宅薬学総合体制加算を届出している薬局数は、調剤報酬改定前の在宅患者調剤加算の届け出数を引き継いで順調に増加。訪問看護ステーション数も全ての圏域で、年々増加している。

Ⅱ　泉州圏域における市町村別データ

【市町村別】泉州圏域の状況

1．人口と高齢化率

市町村	2022年（R4年）			2023年（R5年）			2024年（R6年）			2025年（R7年）		
	人口	うち６５歳以上	高齢化率	人口	うち６５歳以上	高齢化率	人口	うち６５歳以上	高齢化率	人口	うち６５歳以上	高齢化率
和泉市	184,615	47,077	25.5%	183,761	47,280	25.7%	182,841	47,582	26.0%	182,481	47,998	26.3%
泉大津市	73,807	19,191	26.0%	73,282	19,110	26.1%	73,145	19,207	26.3%	72,762	19,160	26.3%
忠岡町	16,793	4,792	28.5%	16,675	4,731	28.4%	16,573	4,715	28.4%	16,317	4,677	28.7%
高石市	57,226	15,855	27.7%	56,992	15,740	27.6%	56,481	15,668	27.7%	55,968	15,655	28.0%
岸和田市	190,853	53,518	28.0%	189,396	53,213	28.1%	188,002	53,203	28.3%	186,596	53,024	28.4%
貝塚市	83,995	22,879	27.2%	83,156	22,811	27.4%	82,500	22,798	27.6%	81,420	22,861	28.1%
泉佐野市	98,840	26,247	26.6%	98,545	26,134	26.5%	99,037	26,198	26.5%	99,318	26,198	26.4%
泉南市	60,317	17,717	29.4%	59,635	17,592	29.5%	58,789	17,569	29.9%	58,145	17,437	30.0%
阪南市	52,299	17,541	33.5%	51,579	17,533	34.0%	50,788	17,521	34.5%	50,080	17,461	34.9%
熊取町	43,154	12,601	29.2%	43,013	12,625	29.4%	42,854	12,760	29.8%	42,544	12,758	30.0%
田尻町	8,492	2,020	23.8%	8,498	2,004	23.6%	8,493	1,970	23.2%	8,484	1,966	23.2%
岬町	15,035	5,925	39.4%	14,793	5,854	39.6%	14,516	5,833	40.2%	14,295	5,801	40.6%
大阪府	8,800,753	2,383,870	27.1%	8,784,421	2,369,650	27.0%	8,775,708	2,364,440	26.9%	8,771,961	2,356,167	26.9%
全国	125,927,902	35,929,389	28.5%	125,416,877	35,888,947	28.6%	124,885,175	35,925,760	28.8%	124,330,690	35,916,427	28.9%

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」
（調査時点は各1月1日）

【市町村別】泉州圏域の状況

2. 世帯数と高齢者単身世帯の割合

	2015年（H27年）			2020年（R2年）		
	世帯数	高齢単身者世帯数	高齢単身者世帯の割合（%）	世帯数	高齢単身者世帯数	高齢単身者世帯の割合（%）
和泉市	71,013	7,084	10.0	73,701	8,215	11.1
泉大津市	31,090	3,797	12.2	32,516	4,369	13.4
忠岡町	6,726	896	13.3	6,749	966	14.3
高石市	22,461	2,955	13.2	23,130	3,276	14.2
岸和田市	75,247	9,254	12.3	79,073	10,795	13.7
貝塚市	33,355	3,975	11.9	33,284	4,444	13.4
泉佐野市	41,566	4,644	11.2	43,864	5,245	12.0
泉南市	22,800	2,620	11.5	23,123	3,079	13.3
阪南市	20,710	2,513	12.1	20,774	3,010	14.5
熊取町	16,483	1,452	8.8	17,256	1,758	10.2
田尻町	3,772	382	10.1	3,734	415	11.1
岬町	6,407	1,140	17.8	6,273	1,212	19.3
大阪府	3,923,887	520,292	13.3	4,135,879	567,399	13.7
全国	53,448,685	5,927,686	11.1	55,830,154	6,716,806	12.0

出典：総務省「国勢調査　都道府県・市区町村別主要統計表」
調査時点は各年10月１日

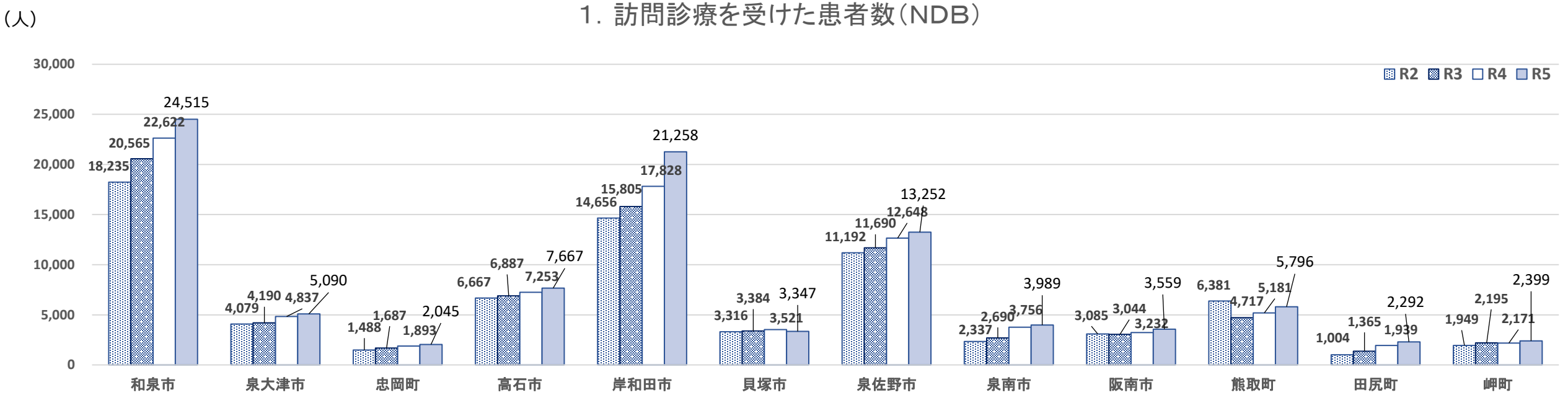
3. 病院死と自宅死、老人ホーム死の割合

	2022年（R4年）			2023年（R5年）			2024年（R6年）		
市町村	病院死の割合（%）	自宅死の割合（%）	老人ホーム死の割合（%）	病院死の割合（%）	自宅死の割合（%）	老人ホーム死の割合（%）	病院死の割合（%）	自宅死の割合（%）	老人ホーム死の割合（%）
和泉市	64.7	19.7	8.3	66.9	17.2	8.8	63.9	18.9	9.9
泉大津市	64.3	20.7	11.0	67.3	18.9	10.7	62.9	22.0	9.9
忠岡町	71.8	18.7	5.0	74.6	11.7	9.7	71.6	16.6	7.9
高石市	73.2	14.6	8.1	71.0	16.3	8.3	72.1	14.6	7.7
岸和田市	68.4	20.2	7.0	68.7	19.7	7.7	66.6	20.6	8.5
貝塚市	73.4	14.0	7.1	71.6	13.2	9.2	69.9	13.9	8.8
泉佐野市	66.7	16.4	11.7	68.6	14.9	12.0	68.6	16.9	12.4
泉南市	67.9	20.9	8.9	61.0	25.0	9.2	66.1	18.5	10.1
阪南市	66.0	20.6	8.1	61.8	22.3	10.2	63.1	22.4	11.0
熊取町	71.2	17.5	8.2	71.7	14.4	10.8	69.9	18.3	10.0
田尻町	69.0	16.1	13.8	65.7	14.1	17.2	69.7	18.2	9.1
岬町	68.2	20.4	6.6	68.6	16.5	10.0	64.8	19.6	7.6
大阪府	64.0	21.4	9.7	64.1	20.7	10.4	63.9	20.4	10.8
全国	64.5	17.4	11.0	64.4	17.0	11.5	64.4	16.4	12.2

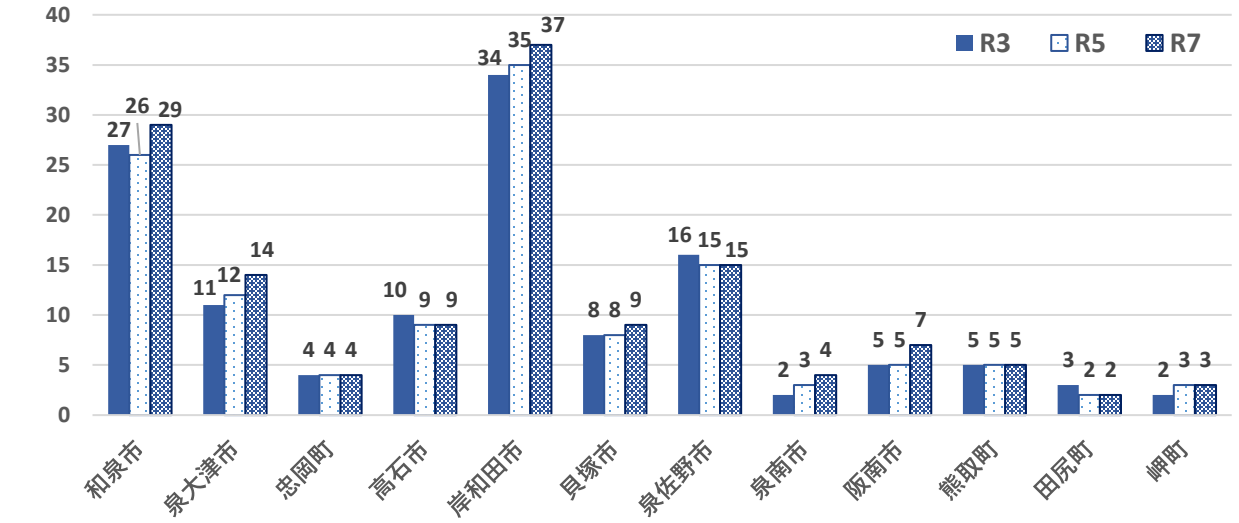
出典：厚生労働省「人口動態調査」

【市町村別】泉州圏域の状況

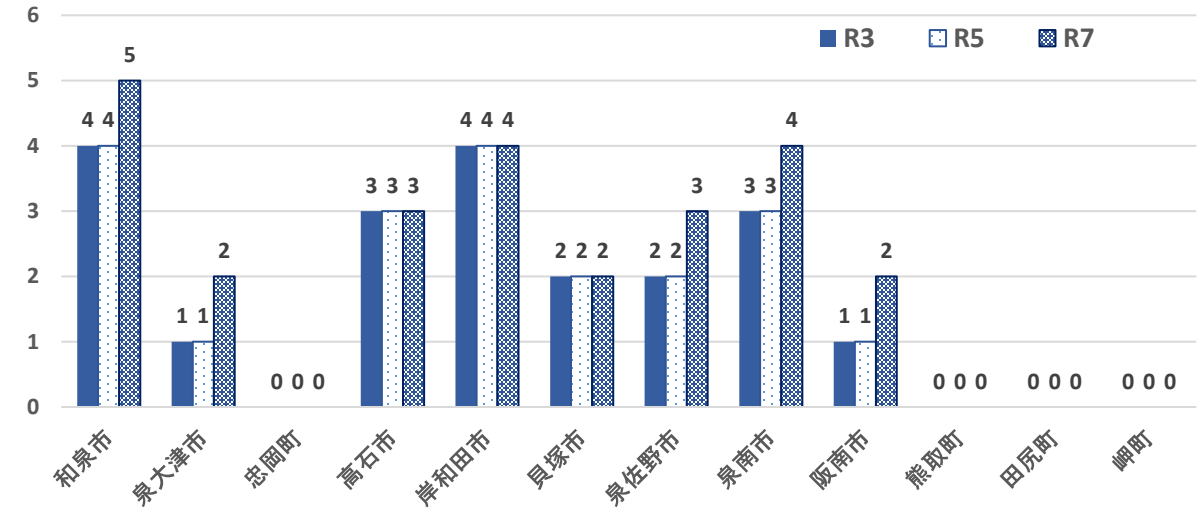
1. 訪問診療を受けた患者数（NDB）



2. 在宅療養支援診療所数（施設基準）

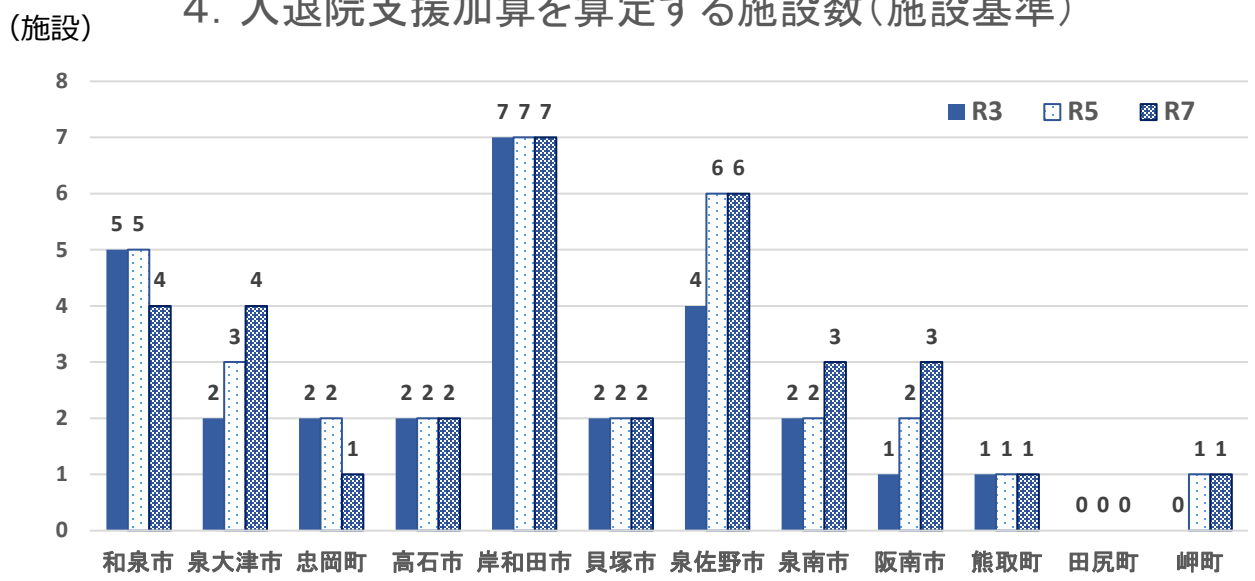


3. 在宅療養支援病院数（施設基準）

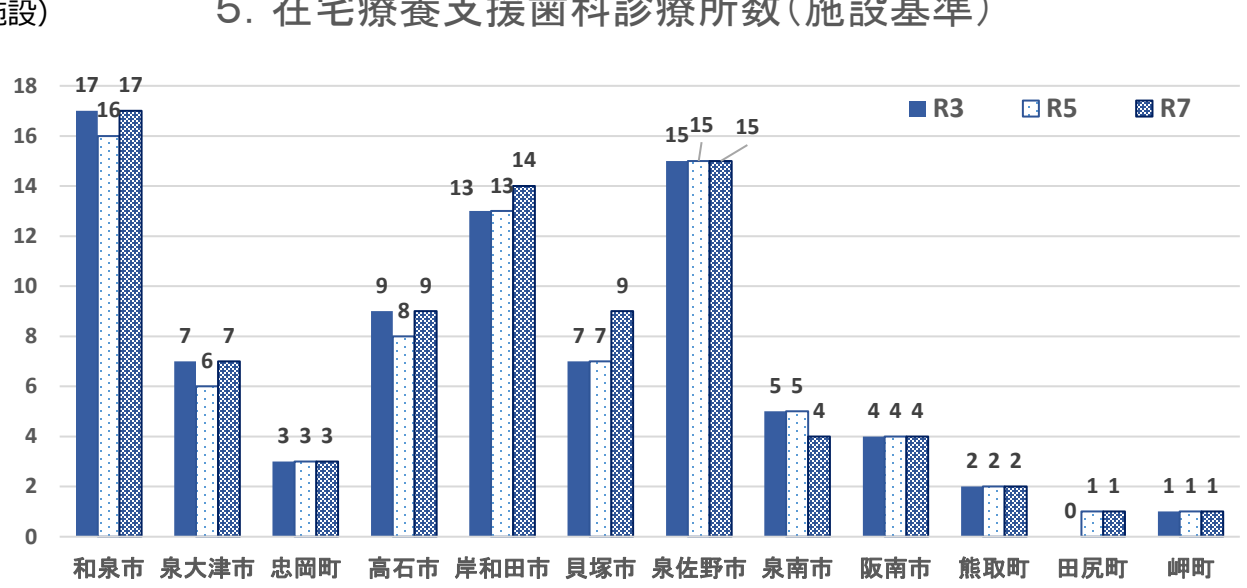


【市町村別】泉州圏域の状況

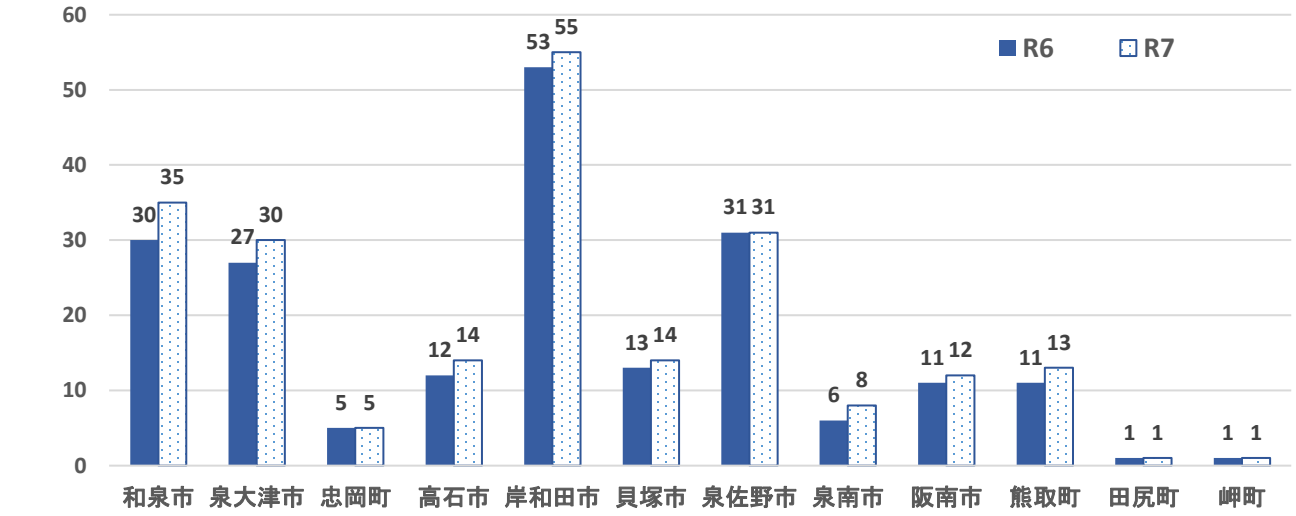
4. 入退院支援加算を算定する施設数（施設基準）



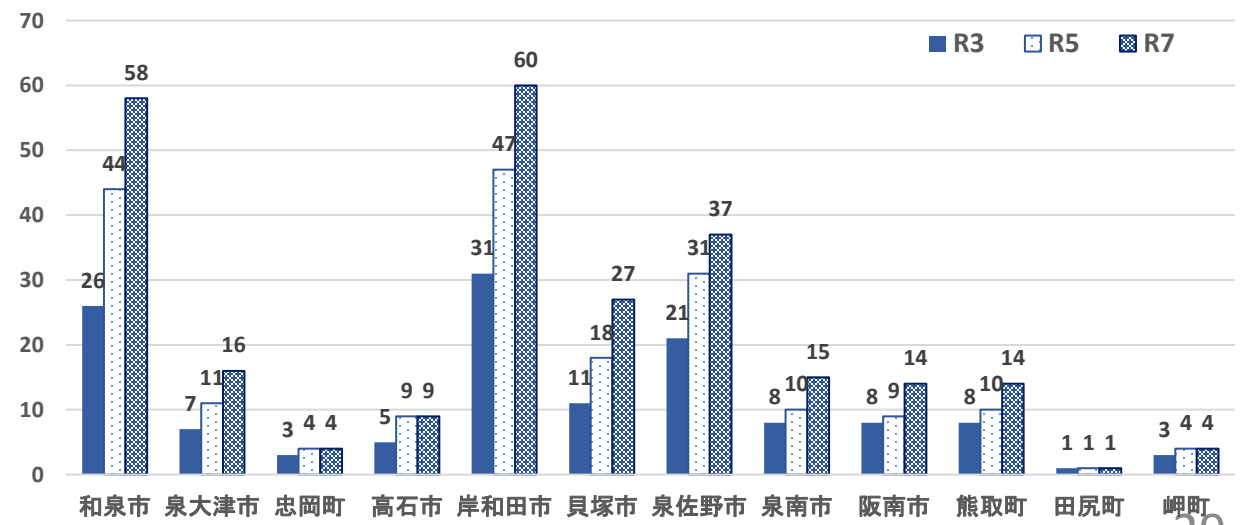
5. 在宅療養支援歯科診療所数（施設基準）



6. 在宅薬学総合体制加算を届出した薬局数（施設基準）



7. 訪問看護ステーション数（施設基準）



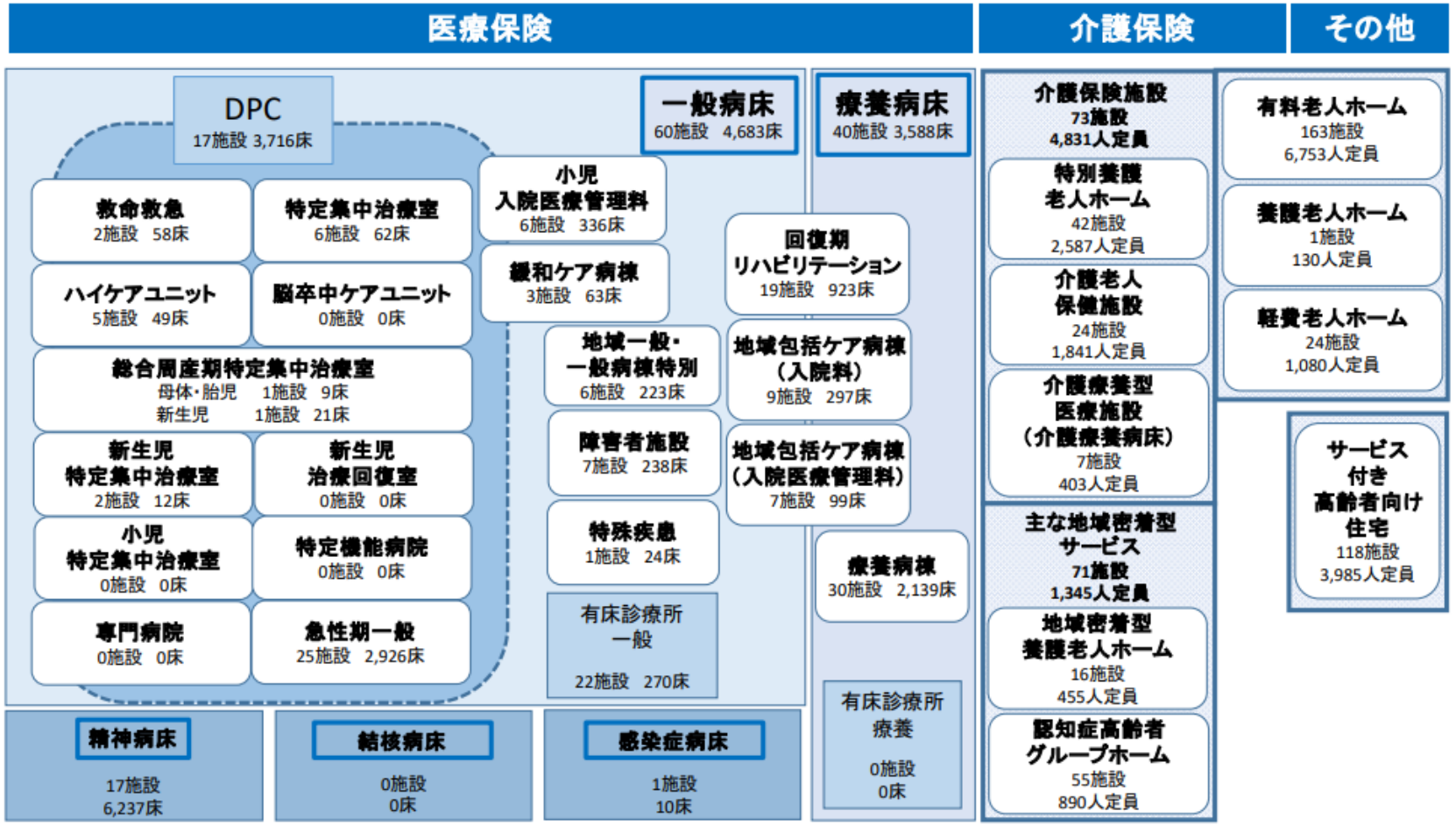
（参考）泉州圏域の状況

令和7年2月14日令和6年度大阪府泉州二次医療圏保健医療協議会資料1-1より抜粋

❶（2）医療体制の概要（医療介護提供体制（泉州））

泉州

医療・介護提供体制は、多くの機能を有する施設から構成されている。
回復期リハビリ病床と地域包括ケア病床の病床数の割合の比は、約3対1となっている。



出典：「医療保険」：精神病床・結核病床・感染症病床は大阪府健康医療部調べ（令和６年９月１日時点）、それ以外は令和５年度病床機能報告（令和５年７月１日時点）
「介護保険」・「その他」：大阪府福祉部調べ（令和６年４月１日時点）、ただし、認知症高齢者グループホーム定員数及びサービス付き高齢者向け住宅の施設数は令和６年３月31日時点）